

ユーザーズ ガイド

hp iPAQ Pocket PC h4000シリーズ

製品番号：343434-291

2003年8月

注：図に示されているモデルはiPAQ Pocket PC h4100シリーズです

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外では使用できない場合があります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

本書に含まれるキャプチャ画面は、参照用に作成されており、一部の画像は実際の画面表示と異なる場合があります。


警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。


注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

ユーザーズ ガイド
hp iPAQ Pocket PC h4000シリーズ
初版 2003年8月
製品番号：343434-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社

目次

3 バッテリの管理

4 基本操作

5 入力方法

6 拡張カード

7 インターネットへの接続

8 Bluetoothの使用

A 規定に関するご注意

B 仕様

1

iPAQ Pocket PCの基本知識

hp iPAQ Pocket PC h4000シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。このガイドでは、Pocket PC のセットアップ方法および機能について説明します。

以下の表で説明するソフトウェア プログラムは、iPAQ Pocket PCにプリインストールされています。Pocket PCの電力が失われても、プリインストールされているこれらのプログラムは削除されません。

これらのプログラムの使い方について詳しくは、iPAQ Pocket PC のヘルプ ファイルを参照してください。ヘルプ ファイルを参照するには、[スタート]メニューから[ヘルプ]をタップして、プログラムを選択します。

さらに、[Pocket PCの基本]にPocket PCの操作に関する手順が説明されています。[Pocket PCの基本]を参照するには、[Today]画面に移動し、[スタート]→[ヘルプ]→[Pocket PCの基本]の順にタップします。

hp iPAQソフトウェア	機能
セルフテスト	デバイスの基本的な診断テストを実行します
アセット ビューア	システムおよびその構成に関する詳細情報を表示します
Bluetooth	約10メートルまでの距離での情報交換が可能な、短距離無線通信技術を可能にします
hp Mobile Print Center	印刷を可能にします（対応プリンタのみに可能）。すべてのモデルで、CDに収録されています

（続く）

hp iPAQソフトウェア	機能
iPAQ Wireless	無線LANやBluetoothをオンまたはオフにします
iTask	お使いのiPAQ Pocket PCで特に頻繁に使用する機能にすばやくアクセスできます

注：現在使用しているアプリケーションから、最後に実行したアプリケーションに切り替えるには、iPAQ Pocket PCの前面にあるiTaskボタン（ ）を押したままにします。

Microsoft Pocket PC ソフトウェア	機能
ActiveSync®	Pocket PCとホストPCとの間の情報を同期し、両方のデバイスで最新の情報を保持できるようにします。ホストPCにクレードルとiPAQ Pocket PCを接続する前に、必ずActiveSyncをインストールしてください
電卓	計算や通貨の変換を行います
予定表	会議やその他の予定を作成し、予定を通知するアラームを設定します。その日の予定は[Today]画面に表示されます
接続	Pocket PCをインターネットおよびイントラネットに接続し、Webサイトの参照、電子メールの送受信、ActiveSyncを使用した情報の同期を行います
連絡先	友人や同僚の電子メール アドレスや電話番号の一覧を最新の状態に維持します
受信トレイ	iPAQ Pocket PCの受信トレイ、またはホストPCの受信トレイ（ActiveSyncがインストールされている場合）を使用して、インターネット電子メール メッセージを送受信します。電子メールの送受信には、インターネット サービス プロバイダ（ISP）または雇用者から提供された電子メール アドレスが必要です

（続く）

Microsoft Pocket PC ソフトウェア	機能
メモ	手書きまたはキーボードから入力されたメモ、図形、録音を作成します
Pictures	個々の画像を表示したり、スライド ショーを実行したり、画像を[Today]画面の背景として設定したりできます
Pocket Excel	ブックの作成および編集、またはホストPCで作成されたExcelブックの表示および編集を行います
Pocket Internet Explorer	同期またはインターネットへの接続によって、インターネットを閲覧したり、ページをダウンロードしたりします
Pocket Word	新しい文書の作成や、ホストPCで作成されたWord文書の表示および編集を行います
設定	バックライト、時計、メモリ、パワー マネージメント、地域設定、[Today]画面、パスワード、音声、通知などの設定画面に簡単にアクセスできます
仕事	最新の作業予定を表示します
Terminal Services Client	Pocket PCからホストPCにログオンし、ホストPC上のすべてのプログラムをPocket PCから使用します（Windows 2000およびXP以降）
Windows Media Player 9シリーズ	お使いのデバイスでWindows Media形式またはMP3形式のデジタル オーディオおよびビデオ ファイルを再生します

バッテリ節電のヒント：MP3の再生中に画面表示を消すようにアプリケーション ボタンを設定すると、画面表示のためのバッテリ電力を節約できます。**[スタート]**→**[Windows Media]**→**[ツール]**→**[設定]**→**[ボタン]**の順にタップします。**[機能を選択します]**ドロップダウン リストから、**[画面表示オン/オフ]**をタップします。iPAQ Pocket PCの前面にあるプログラム可能なボタンのうち1つを押して、**[OK]**をタップします。

スタイラスの使用

iPAQ Pocket PCには、画面をタップしたり、画面に書き込んだりするためのスタイラスが付属しています。



注意：iPAQ Pocket PCの画面の損傷を防ぐため、Pocket PCに付属のスタイラスまたは弊社公認の代用品以外のデバイスを使用して、画面をタップしたり画面に書き込んだりしないでください。スタイラスが紛失したり破損したりした場合は、http://www.hp.com/jp/pocketpc_options/で予備を購入できます。

スタイラスを使用して、3つの基本的な操作を実行できます。

タップする：画面に軽く触れて、項目を選択したり開いたりします。項目をタップしたら、スタイラスを持ち上げます。タップはコンピュータでマウスを使用して項目をクリックすることと同じです。

ドラッグする：スタイラスの先端を画面上に置き、選択が完了するまでスタイラスを持ち上げずに、画面上で項目をドラッグします。ドラッグは、コンピュータのマウスの左ボタンを押しながらマウスをドラッグすることと同じです。

タップしたままにする：メニューが表示されるまで、少しの間スタイラスのポインタを項目上に置いたままにします。タップしたままにすることは、コンピュータのマウスのボタンを右クリックすることと同じです。タップしたままにすると、スタイラスの周囲に赤い点で円が表示され、メニューがまもなくポップアップすることが示されます。

日付と時刻の設定

初めてiPAQ Pocket PCの電源を入れると、タイムゾーンを選択するよう求める画面が表示されます。タイムゾーンを設定した後、本体の時刻と日付を設定する必要があります。3つの設定はすべて[時計]の[設定]画面にあり、同時に設定できます。

注：デフォルトでは、ActiveSyncを使用してiPAQ Pocket PCとホストPCを接続するたびに、iPAQ Pocket PCの時刻がホストPCの時刻と同期されます。

標準時間と訪問先の現地時間の設定

1. [スタート]メニューから[設定]→[システム]タブ→[時計]アイコンの順にタップします。

   ショートカット：[Today]画面から、[時計]アイコンをタップして時刻を設定します。

2. [現在地]または[訪問先]をタップします。
3. タイムゾーンの下向き矢印をタップして、該当するタイムゾーンを選択します。
4. 時、分、または秒をタップし、上向きまたは下向き矢印を使用して時刻を調整します。

   ショートカット：スタイラスで時計の針を動かして、時刻を調整することもできます。

5. [OK]をタップします。
6. [はい]をタップして、時刻を保存します。

日付の設定

1. [スタート]メニューから[設定]→[システム]タブ→[時計]アイコンの順にタップします。

   ショートカット：[Today]画面から、[時計]アイコンをタップして日付を設定します。

2. 日付のそばにある下向き矢印をタップします。
3. 左向き矢印または右向き矢印をタップして、月と年を選択します。
4. 日付をタップします。
5. [OK]をタップします。
6. [はい]をタップして、日付の設定を保存します。

次のような場合は、タイムゾーン、時刻、および日付を設定しなおす必要があります。

- 現在地または訪問先の時刻を変更する必要がある場合
- iPAQ Pocket PCへのすべての電力供給が失われ、保存していたすべての設定が消去された場合
- iPAQ Pocket PCのフル リセットを実行した場合

  ショートカット：[Today]画面から[時計]アイコンをタップして、タイムゾーン、時刻、および日付を設定します。

オーナー情報の入力

オーナー情報を入力して、iPAQ Pocket PCをカスタマイズできます。オーナー情報を入力するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から、**[スタート]**→**[設定]**→**[オーナー情報]**の順にタップします。

   ショートカット : [Today]画面から、**[ここをタップしてオーナー情報を設定します]**をタップします。

2. [**名前**] フィールドをタップします。画面の下部にキーボードが表示されます。文字をタップして、名前を入力します。

注：情報を入力する際、お好みに応じて、手書き入力も使用できます。詳しくは、「第5章 入力方法」を参照してください。

---

3. キーボードの[Tab]キーをタップして、カーソルを次のフィールドに移動します。
4. 追加する情報の入力を続けます。
5. 起動時にオーナー情報を表示するには、**[デバイスの電源を入れたらこの情報を表示する]**チェック ボックスをタップします。
6. [**メモ**]タブをタップして、メモを入力します。
7. [OK]をタップして情報を保存し、[Today]画面に戻ります。

本体のリセット

ノーマル リセットの実行

ノーマル リセットは「ソフト リセット」とも呼ばれます。ノーマル リセットを実行すると、実行中のすべてのアプリケーションが停止しますが、プログラムや保存されたデータは消去されません。



注意：ノーマル リセットを実行すると保存されていないデータはすべて消去されるため、保存されていないデータをすべて保存してから、ノーマル リセットを実行してください。

ノーマル リセットを実行するには、以下の手順で操作します。

1. iPAQ Pocket PCの側面の、奥まった位置にあるリセット ボタンを確認します。
2. リセット ボタンをスタイラスで軽く押します。Pocket PCが再起動し、[Today]画面が表示されます。

フル リセットの実行

フル リセットは「ハード リセット」とも呼ばれます。すべての設定、プログラム、およびデータをRAMから消去する場合に、フル リセットを実行します。



注意：フル リセットを実行すると、iPAQ Pocket PCはデフォルト設定に戻り、ご自分で追加インストールしたプログラムやデータはすべて失われます。必要に応じて外部メモリ カードなどに事前にデータをバックアップしておいてください。

フル リセットを実行するには、以下の手順で操作します。

1. 電源ボタンを押したままにします。
2. iPAQ Pocket PCの側面にあるリセット ボタンをスタイラスで押します。



HP iPAQ Pocket PC h4100シリーズ

3. まず電源ボタンを離し、次にリセット ボタンを離します。
4. Pocket PCがリセットされ、電源が入ります。

画面の調整

iPAQ Pocket PCの電源を初めて入れると、画面の調整に関するガイドが表示されます。次の場合は、画面を再調整する必要があります。

■ タップしてもPocket PCが正しく反応しない場合

■ Pocket PCのフル リセットを実行した場合

iPAQ Pocket PC画面を調整しなおすには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[設定]→[システム]タブ→[画面]アイコンの順にタップします。
2. [タッチ スクリーンの補正]ボタンをタップします。

   ショートカット：画面をタップせずに[タッチ スクリーンの補正]アプリケーションにアクセスするには、5Wayナビゲーション ボタンを押したまま、予定表ボタン（ ）を押します。
3. 各位置の照準オブジェクトをタップします。照準オブジェクトは正確にタップしてください。
4. [OK]をタップします。

日常の手入れ

iPAQ Pocket PCを良い状態に保ち、正しく機能させるには、以下のガイドラインに従ってください。

- 湿度が高い場所や、極端に高温または低温の場所にPocket PCを置かないでください。
- Pocket PCに液体がかかったり、雨が降りかかったりしないようにしてください。
- 画面の損傷を防ぐため、Pocket PCの上には何も置かないでください。
- Pocket PCの画面と本体外部は、必要に応じて水で軽く湿らせた柔らかい布で拭いてください。布を湿らせる場合は、水以外は使わないでください。
- Pocket PCを長時間にわたって直射日光や強力な紫外線にさらさないでください。
- 画面の表面をこすったり、硬い物をぶつけないようにしてください。
- 画面を傷つけないようにするため、画面に触れるときは必ずPocket PCに付属のスタイラスまたは弊社公認の代用品を使用してください。



注意：装置の損傷を防ぐため、画面に液体スプレーを直接吹き付けたり、iPAQ Pocket PCの内部に余分な液体が浸入したりしないようにしてください。画面をせっけんやその他の洗剤で清掃すると、色が落ちたり画面が損傷したりする場合があります。

2

ActiveSyncの使用

Microsoft ActiveSyncを使用して、以下のことができます。

- お使いのiPAQ Pocket PCと最大2台のホストPCまたは1台のサーバとの間で情報を同期して、すべてのコンピュータに最新の情報が保存されるようにする
- 同期設定および同期スケジュールを変更する
- お使いのデバイスとホストPCとの間でファイルをコピーする
- お使いのiPAQ Pocket PCにアプリケーションをインストールする
- デバイス情報をバックアップおよび復元する
- リンクを同期する
- 電子メールを送受信する
- 会議への出席を依頼する



注意：同期を正常に機能させるため、iPAQ Pocket PCをホストPCに接続する**前に**、Microsoft ActiveSyncをホストPCにインストールしてください。

ホストPCへの接続

お使いのiPAQ Pocket PCをホストPCに接続するにはMicrosoft ActiveSyncと、デスクトップ クレードル、無線赤外線接続、またはBluetoothを使用します。Bluetoothを使用したActiveSyncの使用について詳しくは、「Bluetoothの使用」を参照してください。

注：Microsoft ActiveSyncを使用してお使いのiPAQ Pocket PCの電子メールをホストPCに同期するには、ホストPCにMicrosoft Outlook® 98以降がインストールされている必要があります。Outlookがインストールされていない場合は、CDからMicrosoft Outlook 2002ソフトウェアをインストールしてください。iPAQ Pocket PCおよびActiveSyncではMicrosoft Outlook Expressは使用できません。

ActiveSyncのインストール



注意：同期を正常に機能させるため、iPAQ Pocket PCをホストPCに接続する**前に**、Microsoft ActiveSyncをホストPCにインストールしてください。

ホストPCにMicrosoft ActiveSyncをインストールするには、以下の手順で操作します。

1. Companion CDをホストPCのCDトレイまたはCDスロットに挿入します。
2. Microsoft ActiveSyncをインストールするためのリンクを選択します。
3. インストール ウィザードの指示に従って操作します。詳しくは、インストール中に**[ヘルプ]**ボタンをクリックしてください。
4. ActiveSyncをホストPCにインストールしたら、デスクトップ クレードルを使用してiPAQ Pocket PCをホストPCに接続します。

ホストPCとの同期

ActiveSyncをインストールしたら、以下のことができます。

- パートナーシップを作成します。これにより、最大2台のホストPCとの情報の同期が可能になります。
- iPAQ Pocket PCと同期する情報を選択します。たとえば、**[連絡先]**、**[予定表]**、**[受信トレイ]**、**[仕事]**、**[お気に入り]**、**[ファイル]**、**[メモ]**などを選択します。

注：ファイルを同期する場合は、ホストPCから選択したファイルをドラッグして、iPAQ Pocket PCの同期フォルダにドロップできます。パートナーシップの作成時にデバイスに「PC1」という名前を付けた場合、同期されるフォルダの名前は「PC1」になります。同期を行うと、ファイルはiPAQ Pocket PCとホストPCとの間を移動します。

シリアル赤外線（IR）接続の使用

赤外線ポートまたは赤外線USBアダプタがホストPCに装備されている場合は、デスクトップ クレードルを使用する代わりに、赤外線接続を使用してiPAQ Pocket PCとホストPCの同期を行うことができます。赤外線接続オプションは、Microsoft Windows 98SE、Me、2000、またはXPオペレーティング システムがインストールされているコンピュータでのみ利用できます。

ホストPCへの赤外線接続をセットアップするには、以下の手順で操作します。

1. 初めて赤外線接続を使用してActiveSync接続を確立する場合は、まずデスクトップ クレードルを使用して、お使いのiPAQ Pocket PCをホストPCに同期します。
2. ホストPCの製造元の指示に従って、赤外線ポートを取り付けおよびセットアップします。
3. iPAQ Pocket PCをクレードルからから取り外し、赤外線ポートの位置をホストPCの赤外線ポートと合わせます。iPAQ Pocket PCと赤外線ポートの距離は、30.5 cm以内にし、間に障害物がないようにします。

4. [スタート]→[ActiveSync]→[ツール]→[赤外線から接続]の順にタップします。お使いのデバイスで同期が開始します。
5. 接続を切断するには、2つのデバイスを引き離すか、画面右上にある[×]をタップして赤外線接続を終了します。

同期設定の変更

Microsoft ActiveSyncの同期設定を次のように変更できます。

- iPAQ Pocket PCとホストPCまたはサーバを同期するタイミングを変更します。
- iPAQ Pocket PCからホストPCに接続する際の接続の種類（シリアル接続、USB接続、赤外線接続など）を変更します。
- ホストPCと同期するファイルおよび情報を選択します。
- ホストPCと同期しないファイルおよび情報（電子メールの添付ファイルなど）を選択します。
- iPAQ Pocket PCの情報とホストPCの情報が矛盾する場合の処理を指定します。

同期設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. ホストPCの[スタート]メニューから、[プログラム]または[すべてのプログラム]→[Microsoft ActiveSync]→[ツール]→[オプション]の順に選択します。
   a. [同期の設定]タブで、ホストPCと同期するファイルおよび情報を選択します。
   b. [スケジュール]タブで、iPAQ Pocket PCとホストPCの同期のタイミングを選択します。
   c. [規則]タブで、iPAQ Pocket PCの情報とホストPCの情報が矛盾する場合の処理を指定します。
2. 終了したら、[OK]をタップします。
3. [ファイル]メニューから[接続の設定]をクリックします。iPAQ Pocket PCとホストPCとの間で許可する接続の種類を選択します。

ファイルのコピー

ActiveSyncのエクスプローラおよびWindowsのエクスプローラを使用して、Pocket PCとホストPC間でファイルをコピーできます。

ファイルをコピーするには、以下の手順で操作します。

1. お使いのiPAQ Pocket PCをデスクトップ クレードルに挿入します。
2. ホストPCの**[スタート]**メニューから、**[プログラム]**または**[すべてのプログラム]**→[Microsoft ActiveSync]の順に選択します。
3. **[エクスプローラ]**をクリックします。
4. **[マイ ポケットPC]**アイコンをダブルクリックします。
5. ホストPCの**[スタート]**メニューを右クリックして、**[エクスプローラ]**を選択します。
6. 移動するファイルの格納場所に移動します。

注: 出荷時に格納されているファイルやシステム ファイルはコピーできません。

---

7. iPAQ Pocket PCとホストPCの間でファイルをドラッグ アンド ドロップします。Pocket Officeアプリケーションでファイルを使用できるようにするために、必要な場合はActiveSyncによってファイルが変換されます。

注: iPAQ Pocket PC にインストールされているアプリケーションでファイルを検索できるようにするには、ファイルをiPAQ Pocket PC の[My Documents] フォルダまたは[My Documents]内のサブフォルダに直接移動します。

プログラムのインストール

ActiveSyncを使用してホストPCからiPAQ Pocket PCにプログラムをインストールするには、以下の手順で操作します。

1. デスクトップ クレードルを使用して、お使いのiPAQ Pocket PCをホストPCに接続します。
2. プログラムに付属の説明書およびインストール ウィザードの指示に従って操作します。
3. iPAQ Pocket PCの画面を確認して、プログラムのインストールを完了するためにさらに必要な手順がないかどうかを確認します。

バックアップおよび復元

情報損失のリスクを少なくするため、ホストPCに定期的に情報をバックアップする必要があります。Microsoft ActiveSyncを使用した情報のバックアップおよび復元について詳しくは、第4章にある「情報のバックアップ」を参照してください。

リンクの同期

ホストPCの**[お気に入り]**リストからWebサイトへのリンクを同期すると、Pocket Internet Explorerからオフラインで表示することができます。

1. ホストPCの**[スタート]**メニューから、**[プログラム]**または**[すべてのプログラム]**→**[Internet Explorer]**の順に選択します。
2. ナビゲーション バーの**[お気に入り]**アイコンをクリックして、お気に入りリンクのリストを表示します。
3. Webサイト リンクを**[モバイルのお気に入り]**に保存するには、Webサイトを開いて、**[モバイルのお気に入りに追加]**をクリックします。

   同期する情報の種類として**[お気に入り]**を選択した場合は、ActiveSyncによって、モバイルのお気に入りが次回の同期時にiPAQ Pocket PCにコピーされます。
4. お気に入りのリンクを手動で同期するには、ホストPCのActiveSyncのヘルプの「情報を同期する」の説明に従って操作します。

電子メールの送受信

ActiveSyncを使用してお使いのiPAQ Pocket PCとホストPCを同期することで、電子メール メッセージを送受信できます。電子メールの送受信にActiveSyncを使用している場合、使用中のフォルダの名前は画面の一番下に表示されます。ActiveSyncを使用した電子メールの送受信について詳しくは、[スタート]メニューから[ヘルプ]→[受信トレイ]の順にタップします。

会議出席依頼

会議の予定を作成し、会議出席依頼をActiveSyncで送信することができます。詳しくは、[スタート]メニューから[ヘルプ]→[予定表]の順にタップしてください。

3

バッテリの管理

バッテリの取り付け

Pocket PCには小さなバックアップ バッテリが内蔵されているため、ただちにメイン バッテリを交換すればRAMのデータ（ユーザによってインストールされたプログラムおよびデータ）を損失することはありません。

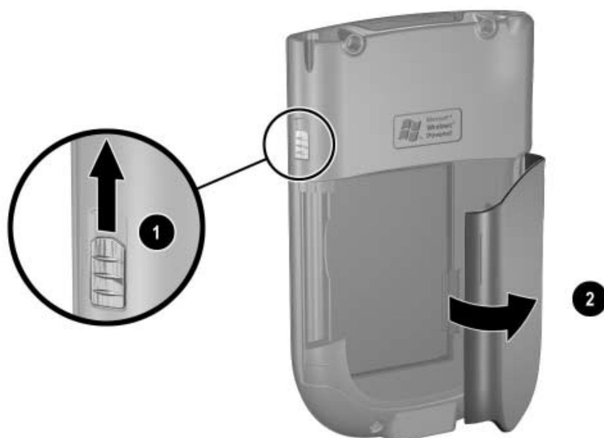
iPAQ Pocket PCをセットアップする**前に**バッテリを完全に充電しておき、定期的に再充電することをお勧めします。Pocket PCでは、RAM内のファイルと時刻情報の維持にある程度の電力が使用されます。室内では、Pocket PCおよびチャージャ用アダプタをデスクトップ クレードルに接続しておいてください。外出するときは、ACアダプタ、チャージャ用アダプタ プラグ、または別売の予備バッテリを携帯することをお勧めします。

iPAQ Pocket PCは、バッテリが一部充電された状態で出荷されます。

バッテリの取り付け手順

HP iPAQ Pocket PC h4100シリーズに着脱可能充電式バッテリを取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. iPAQ Pocket PCの背面のカバー リリース ラッチを上にスライドさせて❶バッテリ カバーを開き、カバーを本体から取り外します❷。



2. Pocket PCの右側にあるバッテリ スロットにバッテリを差し込み❶、右下部分のコネクタを合わせ、バッテリの左側部分を押し込んで所定の位置に装着します❷。

注 : バッテリを装着したときに、大きなバッテリ ラベルが見えていることを確認してください。



3. バッテリ カバーのタブをiPAQ Pocket PCのラッチに合わせて、カチッという音がするまで押し込み、バッテリ カバーを元に戻します。





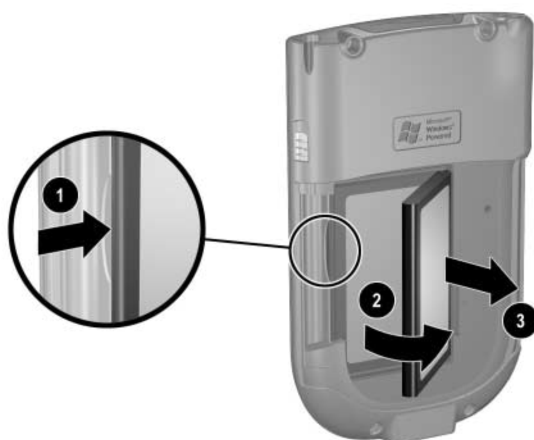
注意：iPAQ Pocket PCが動作するには、バッテリ カバーが所定の位置にしっかりと固定されている必要があります。

注：バッテリが完全に充電されていない場合、先に進む前に、Pocket PCにACアダプタを接続して完全に充電する必要があります。バッテリが完全に充電されるまでには約4時間かかります。

バッテリの取り外し

iPAQ Pocket PC h4100シリーズからバッテリを取り外すには、以下の手順で操作します。

1. スタイラスを取り出します。
2. バッテリ カバーを取り外します。
3. くぼみに親指をかけ❶、バッテリの左側を持ち上げてから❷抜き取ります❸。





注意：iPAQ Pocket PCにインストールするアプリケーションおよびデータのほとんどはメモリ（RAM）に保持されるため、バッテリが完全に放電した場合、またはバッテリが長時間本体から取り外されていた場合は、それらを再インストールしたり保存しなおしたりする必要があります。

バッテリの充電

バッテリ節電のヒント：iPAQ Pocket PCを使用しないときは、AC電源に接続したままにしておきます。

ACアダプタによる充電

標準のACアダプタは家庭用のすべてのコンセントに差し込めます。自動車のシガレット ライタや12 Vの電源コンセント用の別売アダプタも利用できます。



注意：HPがお勧めするACアダプタ以外は使用しないでください。

ACアダプタを使用してiPAQ Pocket PCを充電するには、以下の手順で操作します。

1. ACアダプタをコンセントに差し込みます❶。
2. ACアダプタのプラグをチャージャ用アダプタに挿入します❷。
3. チャージャ用アダプタをiPAQ Pocket PCの底面に差し込みます❸。



注意：iPAQ Pocket PCまたはACアダプタの破損を防止するため、Pocket PCを接続する前に、すべてのコネクタの位置が合っていることを確認してください。



4. iPAQ Pocket PCの上面にある電源ランプがオレンジ色に点灯したら、本体が完全に充電されたため、ACアダプタを抜くことができます。本体が完全に充電されるまでの時間は約4時間です。

デスクトップ クレードルとACアダプタによる充電

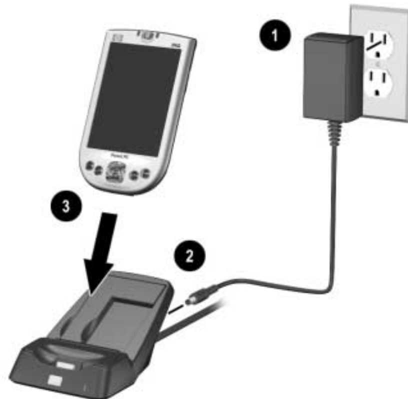
デスクトップ クレードルは次の場合に使用します。

- iPAQ Pocket PCを充電する
- Pocket PCとホストPCを同期させる（同期については、「第2章 ActiveSyncの使用」を参照してください）

デスクトップ クレードルを使用してiPAQ Pocket PCを充電するには、以下の手順で操作します。

1. ACアダプタをコンセントに差し込み❶、ACアダプタのもう一方の端をデスクトップ クレードルのACコネクタに接続します❷。
2. iPAQ Pocket PCの底面をクレードルに差し込み❸、固定されるまでしっかりと押し込みます。

注意： iPAQ Pocket PCまたはクレードルの破損を防止するため、Pocket PCをクレードルに押し込む前に、iPAQ Pocket PCとクレードルのコネクタの位置が合っていることを確認してください。



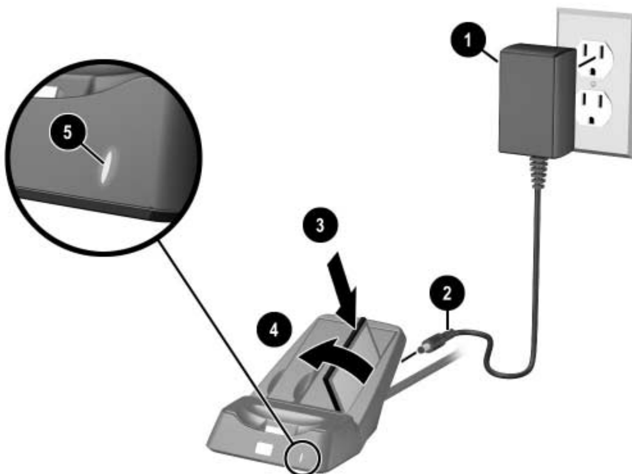
注：バッテリの再充電中はiPAQ Pocket PCのオレンジ色の充電ランプが点滅し、バッテリが完全に充電されると点灯します（点滅しません）。

予備のバッテリの充電

バッテリ節電のヒント：常にバッテリ電源を使用できるようにするには、予備の標準バッテリまたは拡張バッテリを購入しておきます。これらのバッテリは、デスクトップ クレードルで充電することができます。予備のバッテリを購入するには、HPのWebサイト http://www.hp.com/jp/pocketpc_options/を参照してください。

予備のバッテリをデスクトップ クレードルで充電するには、以下の手順で操作します。

1. ACアダプタをコンセントに差し込み❶、ACアダプタのもう一方の端をデスクトップ クレードルのACコネクタに接続します❷。
2. 右下部分のコネクタの位置を合わせた状態でバッテリ コンパートメントにバッテリを差し込み❸、バッテリの左側部分を押し込んで所定の位置に装着します❹。
3. デスクトップ クレードルの前面のバッテリ ランプ❺がオレンジ色に点灯しているときは、バッテリが充電中です。バッテリ ランプが緑色に点灯したら、バッテリが完全に充電されて使用できる状態になっています。



注:バッテリをクレードルから取り外す時に、スタイラスを使用してバッテリの左側面を持ち上げることができます。

バックライト設定の変更

バッテリを節電するためにバックライト設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**→**[システム]**タブ→**[バックライト]**の順にタップします。

   ショートカット: アプリケーション ボタン4（iTask）を押し電球アイコンをタップします。

2. 以下のバックライト設定を選択します。

   ■ 明るさ

   ■ バッテリ電源

   ■ 外部電源

   バッテリ節電のヒント：電源が入っていてiPAQ Pocket PCを使用していないときはバックライトがすぐに消えるように設定するか、またはスライド バーを移動して節電モードにしてバックライトを完全に消します。バックライトは、電源ボタンを3秒間押したままにすると再び点灯（または消灯）します。

無線LANの節電モードの変更

無線LANの節電モードを変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**→**[システム]**タブ→**[パワー マネージメント]** →**[制御]**タブの順に選択します。

2. 無線LANの節電モードを、次の中から選択します。

   ■ **[オフ]** : 無線LANは節電モードになりません。無線LANのスループットを最大にする必要がある場合、またはネットワーク構成が節電モードをサポートしていない場合にのみ使用します。

   ■ **[自動]**：節電のオン/オフが自動的に切り替わります。

   ■ **[延長]**：無線LANの接続を維持している間は、バッテリ電力の消費を最低限に抑えます。このモードでは無線LANのスループットが大幅に低下するため、サイズの大きいファイルを転送する時には使用をお勧めしません。

注：無線LANとBluetoothの両方を使用している場合は、**[延長]**節電モードの使用をお勧めしません。

アプリケーション ボタンを無効にする方法

iPAQ Pocket PCのアプリケーション ボタンを押すと、デフォルトでデバイスの電源が入ります。

バッテリ節電のヒント：アプリケーション ボタンまたは録音ボタンを誤って押しても電源がオンにならないようにするには、これらのボタンの自動電源オン機能を無効にします。

アプリケーション ボタンまたは録音ボタンの自動電源オン機能を無効にするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[設定]**→**[ボタン]**→**[ロック]**タブの順にタップします。
2. **[アプリケーション ボタンを無効にする]**チェック ボックスまたは**[録音ボタンを無効にする]**チェック ボックスをタップします。
3. **[OK]**をタップします。

注：アプリケーション ボタンの自動電源オン機能を無効にした場合でも、電源ボタンを押すと、本体の電源がオンになります。本体の電源がオンになると、すべてのボタンがプログラムされた機能に従って機能します。

手動によるバッテリの監視

バッテリ電源を手動で監視するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**→**[システム]**タブ→**[パワー マネージメント]**アイコンの順にタップします。
2. **[OK]**をタップします。

バッテリ節電のヒント：**[スタート]**→**[設定]**→**[システム]**タブ→**[パワー マネージメント]** →**[制御]**タブの順に選択して**[バッテリ使用時]**チェック ボックスをタップし、iPAQ Pocket PCを使い終わったらすぐに電源が切れるように設定します。

4

基本操作

[Today]画面の使用

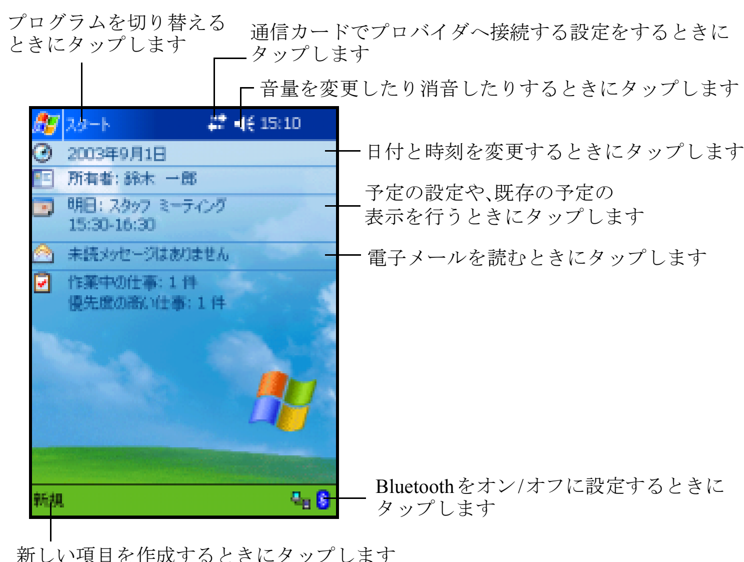
初めてiPAQ Pocket PCの電源を入れると、[Today]画面が表示されます。[スタート]→[Today]の順にタップして表示することもできます。[Today]画面では次の項目を確認できます。

■ オーナー情報

■ 期日の迫った予定

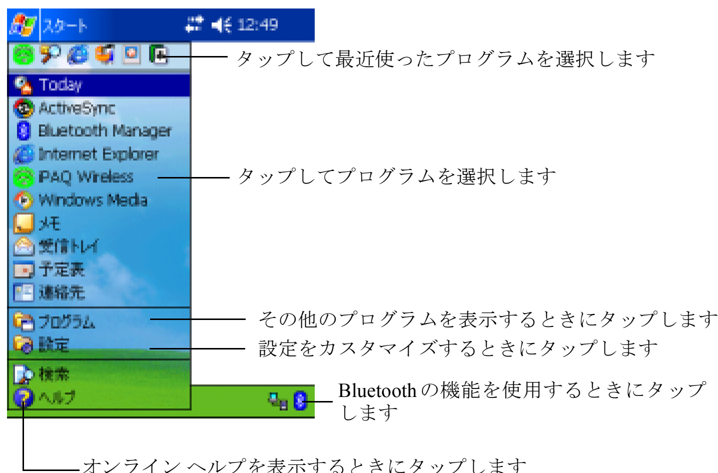
■ 未読および未送信メッセージ

■ 完了すべき仕事

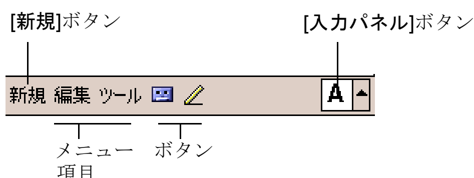


ナビゲーション バーおよびコマンド バー

ナビゲーション バーは画面の上部に表示されています。ここにアクティブなプログラムと現在の時刻が表示され、ここを使用して画面を閉じることができます。プログラムを選択するには**[スタート]**メニューを使用します。



各プログラム内では、画面底部にあるコマンド バーを使用してタスクを実行します。実行中のプログラムで新しい項目を作成するには、**[新規]**をタップします。



ステータス アイコン

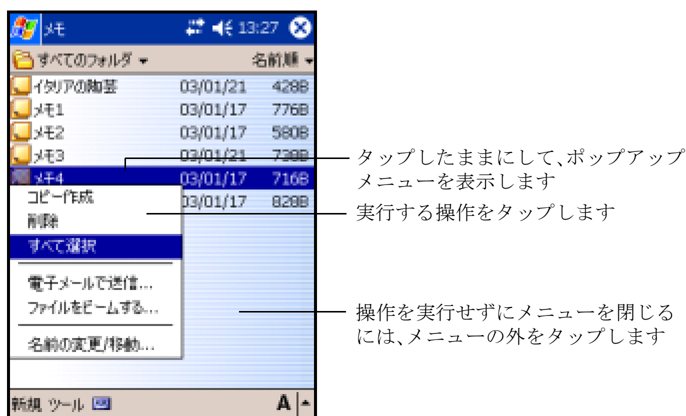
ナビゲーション バーまたはコマンド バーに次のステータス アイコンが表示されることがあります。項目に関する詳細情報を表示するには、アイコンをタップします。

	ホストPCまたは無線ネットワークへの接続がアクティブです
	ホストPCまたは無線ネットワークへの接続がアクティブではありません
	Microsoft ActiveSyncによって同期されています
	スピーカがオンになっています
	スピーカがオフになっています
	iPAQ Pocket PCがデスクトップ クレードルに接続されています。このアイコンはアクティブな接続があるときにのみ表示されます
	Bluetoothのオン/オフを示すアイコン。[Bluetooth]アイコンが青い場合、Bluetoothはアクティブです。[Bluetooth]アイコンがグレーで、赤い×が付いている場合、Bluetoothはアクティブではありません

ポップアップ メニュー

ポップアップ メニューを使用すると、選択した操作をすばやく行うことができます。ポップアップ メニューを使用して項目の切り取り、コピー、貼り付け、名前の変更、および削除を行ったり、電子メールの送信や他のデバイスへのファイルの転送を行ったりすることができます。

ポップアップ メニューにアクセスするには、操作したい項目をスタイラスでタップしたままにします。メニューが表示されたら、実行する操作をタップします。操作を実行せずにメニューを閉じるには、メニューの外の任意の場所をタップします。



情報の作成

[Today]画面から、次の新しい情報を作成できます。

- 予定
- 連絡先
- メッセージ
- Excelブック
- メモ
- 仕事
- Word文書

1. [icon] をタップするか、または[スタート]メニューから[Today]→[新規]の順にタップします。
2. 新しい項目を作成するオプションをタップします。
3. 新しい項目を作成したら、[OK]をタップします。

[Today]画面のカスタマイズ

[設定]の[Today]画面から、次の操作を行うことができます。

■ 背景画像の追加

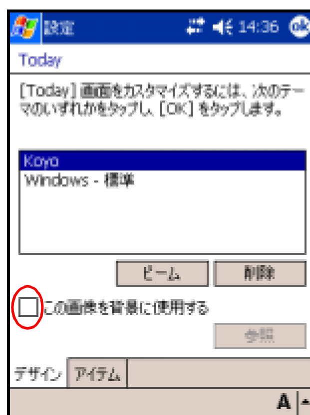
■ [Today]画面に表示する情報の選択

■ 情報の表示順序の設定

■ [Today]画面を表示するタイミングの設定

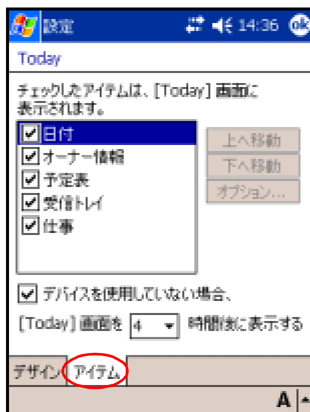
1. をタップするか、または**[スタート]**メニューから**[設定]**→[Today]の順にタップします。

2. **[この画像を背景に使用する]**チェックボックスを選択します。



3. **[参照]**をタップして、ファイル エクスプローラから画像を選択します。

4. **[アイテム]**タブをタップして、[Today]画面に表示する情報を選択するか、情報の表示順序を変更します。



5. 項目をタップしてハイライト表示します。
6. **[上へ移動]**または**[下へ移動]**をタップして、[Today]画面の項目の表示順序を変更します。

注：ただし、[Today]画面上の日付の位置を変更することはできません。

---

7. **[デバイスを使用していない場合、]**チェック ボックスにチェックが入っていることを確認してから下向き矢印をタップして、[Today]画面が表示されるまでの経過時間を選択します。
8. [OK]をタップします。

アプリケーションの使用

アプリケーションを開く

iPAQ Pocket PCのすべてのアプリケーションは、[スタート]メニューから開きます。

注 : アプリケーションをアプリケーション ボタンに割り当てて開くこともできます。アプリケーションをボタンに割り当てるには、[Today]画面から[スタート]→[設定]→[ボタン]の順にタップします。

アプリケーションを開くには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]→[プログラム]の順にタップします。
2. 開きたいアプリケーションのタイトルまたはロゴをタップします。

アプリケーションの最小化

開いているアプリケーションを最小化するには、画面の右上隅にある[✕]をタップします。

アプリケーションを閉じる

アプリケーションはメモリの残量に応じて自動的に閉じます。ただし、お使いのiPAQ Pocket PCの実行速度が遅い場合は、iTaskを使用するか手動でアプリケーションを閉じることができます。

iTaskを使用して閉じる

1. [iTask]ボタン（本体の右下部分にあるアプリケーション ボタン4）を押します。
2. 閉じるプログラムをタップしたままにします。
3. ポップアップ メニューから[このタスクを閉じる]をタップします。

手動で閉じる

1. **[スタート]**メニューから**[設定]**→**[システム]**タブ→**[メモリ]**→**[実行中のプログラム]**タブの順にタップします。

2. **[すべて終了]**をタップします。または、アプリケーションを選択して**[終了]**をタップします。

注：実行中のプログラムを前面に出すには、**[切り替え]**をタップします。

アプリケーションのインストール

iPAQ Pocket PCへのアプリケーションのインストールは、次のどれかの方法で行います。

■ Microsoft ActiveSyncを使用して、ホストPCからインストールする

■ アプリケーション ファイルに.cabの拡張子がある場合は、iPAQ Pocket PCからインストールする

■ 拡張子が.exeまたは.cefのアプリケーション ファイルをコピーして、iPAQ Pocket PCまたはホストPCからインストールする

アプリケーションをインストールするときは、バージョンがお使いのiPAQのモデルまたはPocket PC 2003に対応していることを確認してください。

■ ホストPCからアプリケーションをインストールするには、アプリケーションに付属の説明書およびインストール ウィザードの指示に従って操作します。

■ お使いのiPAQ Pocket PC上でアプリケーションをインストールするには、**[ファイル エクスプローラ]**からアプリケーションのファイルをタップし、インストール ウィザードの指示に従って操作します。

iPAQ Image Zoneの使用

iPAQ Image Zoneを使用して、次のことができます。

- iPAQ Pocket PCまたはストレージ カードに保存された画像の表示
- 画像ごとの音声の録音
- スライド ショーの表示
- 画像の印刷

画像の表示

1. iPAQ Image Zoneを初めて使用する前に、Companion CDからこのプログラムをiPAQ Pocket PCにインストールします。
2. **[スタート]** メニューから **[プログラム]**→**[iPAQ Image Zone]** の順にタップします。

注： ビューアは、デフォルトでは閲覧モードで開きます。閲覧モードでは、現在開いているフォルダ内の画像のサムネールが表示されます。

---

3. サムネールをタップして画像を選択します。画像のプレビューと情報が表示されます。

別のフォルダの画像を表示する場合は、以下の手順で操作します。

1. **[ファイル]**→**[フォルダの変更]** の順にタップします。
2. 目的のフォルダを選択します。
3. **[OK]** をタップします。

画像の全画面表示

画像を全画面表示にしたり、拡大または縮小したりするには、以下の手順で操作します。

1. サムネールをタップして画像を選択します。
2. [表示]→[イメージ]の順にタップするか、またはプレビュー ウィンドウをタップします。
3. ツールバーのボタンを使用して拡大または縮小します。画像が大きすぎて画面に表示しきれない場合は、スタイラスで画面上をドラッグするかナビゲーション ボタンを使用して、表示されていない部分を表示させます。

画像ごとの音声の録音

個々の画像に音声を付けることができます。画像を表示すると、関連付けた音声も再生されます。音声のある画像のサムネールには、スピーカのアイコンが付きます。

画像に音声を追加するには、以下の手順で操作します。

1. サムネールをタップして画像を選択します。
2. メニュー バーでカセットのアイコンをタップします。
3. [録音]ツールバーで[録音]ボタンをタップします。
4. マイクに向かって話すか、音声を録音します。
5. [録音]ツールバーで[停止]ボタンをタップします。

オーディオのオプションを変更するには、以下の手順で操作します。

1. [ファイル]→[オプション]→[オーディオ]タブの順にタップします。
2. オーディオのオプションを選択します。
3. [OK]をタップします。

スライド ショーの表示

現在開いているフォルダ内の画像のスライド ショーを表示することができます。スライド ショーを開始するには、[表示]→[スライド ショー] の順にタップします。

スライド ショーの途中で画面の任意の場所をタップするとオンスクリーン コントロールが表示され、前後の画像に移動したり、スライド ショーを終了したりできます。また、ナビゲーション ボタンでも前後の画像に移動することができます。

次のような表示のオプションを設定できます。

■ 順序

■ 表示間隔

■ 方向

■ 効果

スライド ショーの設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. [ファイル]→[オプション]→[スライド ショー]タブの順にタップします。
2. スライド ショーで使用したい設定や効果を選択します。
3. [OK]をタップします。

画像の印刷

Companion CD からhp Mobile Print Center をインストールすると、iPAQ Image Zoneから画像を印刷できます（hp Mobile Print Center対応プリンタにのみ印刷可能）。

画像を印刷するには、以下の手順で操作します。

1. 印刷する画像のサムネールをタップして選択します。
2. [ファイル]→[印刷]の順にタップします。

注：iPAQ Image Zoneの使用方法について詳しくは、[スタート]→[プログラム]→[iPAQ Image Zone]の順にタップし、次に →[ヘルプ]の順にタップして参照します。

情報のバックアップ

iPAQ Backup またはMicrosoft ActiveSync Backup を使用して、お使いのiPAQ Pocket PCに情報をバックアップおよび復元します。

注 : iPAQ Backupを使用するには、事前にiPAQ Pocket PCにCompanion CDからインストールする必要があります。
ActiveSync Backup を使用するには、先にActiveSync をインストールしておく必要があります。

情報損失のリスクを少なくするため、定期的に情報をバックアップする必要があります。

注 : 日本語モデルでは[iPAQ File Store]フォルダはサポートされていません。

---

iPAQ Backupを使用したバックアップまたは復元

iPAQ Backupを使用すると、データがバックアップ ファイルに保存されます。保存するファイル名と保存場所を指定できます。iPAQ Backupでは､メモリ カードまたはメイン メモリにバックアップすることができます。情報をバックアップまたは復元する前に、iPAQ Pocket PCで開いているすべてのプログラムを終了してください。



注意：情報を復元すると、現在iPAQ Pocket PCに保存されている情報は、バックアップに保存されている情報に置き換えられます。

iPAQ Backupを使用してバックアップまたは復元を行うには､以下の手順で操作します。

1. をタップするか、[スタート]メニューから[プログラム]→[iPAQ Backup]タブの順にタップします。
2. [**バックアップ**]タブまたは[**復元**]タブをタップします。
3. バックアップまたは復元するファイルやフォルダを選択します。
4. バックアップされたデータを格納する場所を選択します。
5. バックアップまたは復元のオプションを設定します。
6. [**バックアップ**]または[**復元**]ボタンをタップし、次の画面で[**スタート**]ボタンをタップします。

ActiveSyncを使用したバックアップまたは復元

情報をバックアップまたは復元する前に、iPAQ Pocket PCで開いているすべてのプログラムを終了してください。



注意：情報を復元すると、現在iPAQ Pocket PCに保存されている情報は、バックアップに保存されている情報に置き換えられます。

ActiveSyncを使用してバックアップまたは復元を行うには、以下の手順で操作します。

1. iPAQ Pocket PCがホストPCに接続されていることを確認します。
2. ホストPCから、Microsoft ActiveSyncを起動します。[スタート]メニューから[プログラム]→[Microsoft ActiveSync]の順に選択します。
3. [ツール]メニューから[バックアップ/復元]をクリックします。
4. [バックアップ]または[復元]タブをクリックして、オプションを選択します。
5. [バックアップ]または[復元]をクリックします。

5

入力方法

ソフトウェア キーボードの使用



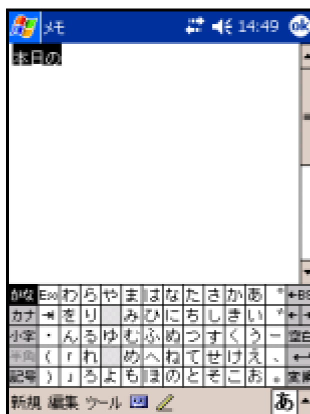
注意：iPAQ Pocket PCの画面の損傷を防ぐため、必ずスタイラスを使用してください。画面上ではペンや金属製のポインタは**絶対に**使用しないでください。

画面上のソフトウェア キーボードをスタイラスでタップして文字を入力します。ローマ字入力とかな入力の2通りの方法があります。

[ローマ字/かな]モード



[ひらがな/カタカナ]モード

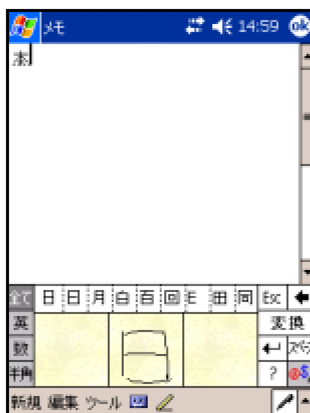


入力パネルからの手書き入力

手書き入力では、紙に文字を書くように、iPAQ Pocket PCの画面上に直接スタイラスで文字を書いて入力することができます。

[手書き入力]モード

画面右下の入力モードの矢印をタップして[**手書き入力**]を選択して、入力パネルのボックスにスタイラスで文字を書き込むと、メモなどのアプリケーションに活字として表示されます。入力ボックスは3つあります。どこに書き込んでも構いません。



[手書き検索]モード

入力ボックスに書き込んだ文字がなかなか正しく認識されない場合や、画数の多い文字を書き込む場合は、**[手書き検索]**モードが便利です。手書き検索モードでは、入力ボックスに書き込まれた文字の部分から、近いと思われる文字の候補が左側のボックスに表示されます。スクロールバーを使って、探すこともできます。正しい文字が検索できたら、その文字をタップします。メモなどのアプリケーションに活字として表示されます。



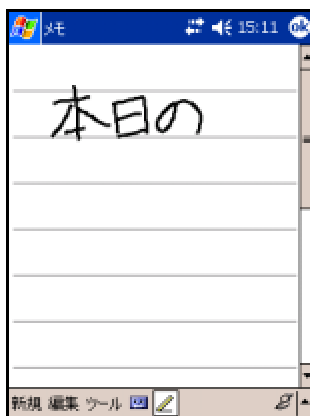


直接手書き入力

使用しているアプリケーションによっては、入力パネルを使わずに、直接アプリケーション上に書き込むこともできます。

メモでは、画面下の**[ペン]**ボタンをタップすると、手書き用に拡大されて、目安となる罫線が表示されます。スタイラスで直接書き込みます。

[ペン]の選択を解除すると、画面表示が元に戻ります。





注意：使用しているアプリケーションによって直接入力できない場合もあります。詳しくは、それぞれのアプリケーションのオンライン ヘルプまたは説明書を参照してください。

6

拡張カード

お使いのiPAQ Pocket PCのメモリを拡張したり、接続性を向上させたりすることができます。オプションの拡張カードを使用すると、以下のことができます。

- SDIOカメラなどの機能を追加する
- iPAQ Pocket PCのメモリを拡張する
- メモリ カード（SD/MMC）の内容を表示する

注：拡張カードはオプションのため、iPAQ Pocket PCには付属していません。

拡張カードに関する情報については、次のHPのWebサイトを参照してください。

http://www.hp.com/jp/pocketpc_options/

Secure Digital（SD）拡張カードの取り付け

Secure Digital（SD）カードをiPAQ Pocket PCの拡張スロットに取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. iPAQ Pocket PCの上部のスロットの位置を確認します。
2. スロットからプラスチックの保護用カードを取り出します。
3. 拡張カードを拡張スロットに挿入し、接続する方の端を拡張スロットにしっかりと押し込みます。

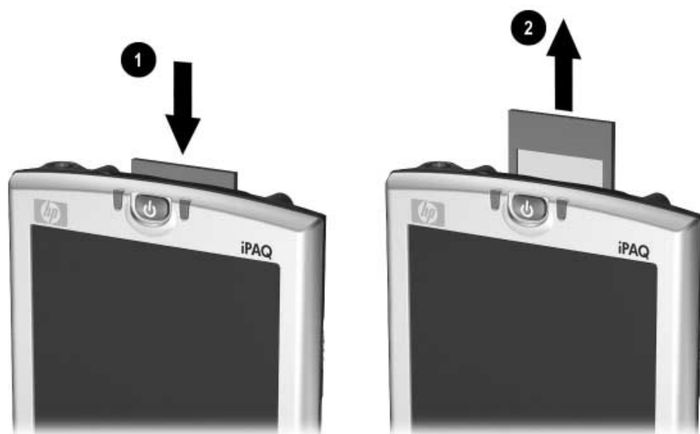


注：拡張カードが認識されない場合は、カードの製造元の指示に従って取り付けます。

Secure Digital（SD）拡張カードの取り出し

Secure Digital（SD）カードをiPAQ Pocket PCの拡張スロットから取り外すには、以下の手順で操作します。

1. 拡張カードを使用しているアプリケーションをすべて終了します。
2. **カードを少し押し下げて**ロックを解除し❶、拡張スロットからカードを取り出します。



3. カードの固定が解除されて持ち上がったら❷、拡張スロットから引き出します。



注意：SDカードを取り出す前に、ロックを解除する必要があります。

メモリ カードの内容の表示

オプションのSecure Digitalカードに保存されているファイルを表示するには、ファイル エクスプローラを使用します。

1. [スタート]メニューから[プログラム]→[ファイル エクスプローラ]の順にタップします。
2. [マイ デバイス]のルート ディレクトリをタップし、ストレージ カードのフォルダをタップして、ファイルおよびフォルダの一覧を表示します。

7

インターネットへの接続

iPAQ Pocket PCを使用して、インターネットや会社等のネットワークに接続できます。

受信トレイを使用して電子メールを送受信したり、Pocket Internet Explorerを使用してWebサイトを閲覧したりするには、Secure Digital Input/Output（SDIO）モデム カード、イーサネット カード、802.11b内蔵無線などを使用してリモート接続を設定する必要があります。電話やLANアクセスポイントなどのBluetooth対応デバイスを使用する方法もあります。

注：ダイヤルアップおよび無線インターネット、電子メール、社内ネットワーク、およびBluetooth対応デバイスなどのその他の無線通信を使用するには、標準の無線LANのインフラストラクチャとプロバイダとのサービス契約の他に、追加のハードウェアやその他の互換性のある機器が別途必要となる場合があります。お住まいの地域で利用可能なサービスの内容と適用範囲については、サービス プロバイダにお問い合わせください。Webコンテンツによっては、無線通信では利用できないものもあります。一部のWebコンテンツの利用には、追加のソフトウェアのインストールが必要になる場合があります。

注：このトピックについて詳しくは、お使いのiPAQ Pocket PCで**[スタート]**→**[ヘルプ]**→**[接続]**の順にタップして、ヘルプ ファイルを参照してください。

プライベート ネットワークへの接続

1. 作業を始める前に、サーバの電話番号、ユーザ名、およびパスワードを用意しておきます。これらの情報はネットワーク管理者から入手できます。
2. [スタート]→[設定]→[接続]タブ→[接続]アイコンの順にタップします。
3. [社内ネットワーク設定]で、それぞれの接続に関する指示に従って操作します。Bluetoothの接続について詳しくは、「第8章 Bluetoothの使用」を参照してください。無線LAN接続について詳しくは、「第9章 無線LANの使い方」の「VPNサーバ接続のセットアップ」または「プロキシ サーバ設定のセットアップ」を参照してください。

インターネット アドレスの入力

Pocket Internet Explorerとインターネット接続を使用すると、アドレスバーにアドレス（URLとも呼ばれます）を入力することによって、iPAQ Pocket PCでWebサイトを表示できます。

注：HTML 4.0、DHTML、アニメーションGIF画像、およびJavaアプレットを使用するWebサイトは、追加のソフトウェアを使用しないとPocket Internet Explorerに正しく表示されない場合があります。

インターネット アドレス（URL）をお使いのiPAQ Pocket PCに入力するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[Internet Explorer]→[アドレス バー]の順にタップします。

注：アドレス バーが表示されていない場合は、[表示]タブ→[アドレス バー]の順にタップして表示させます。

---

2. アドレス バーにインターネット アドレス（URL）を入力します。
3. アドレス バーの横の矢印をタップします。

お気に入りリストの使用

Pocket Internet Explorerとインターネット接続を使用すると、[お気に入り]リストからWebサイトを選択することによって、iPAQ Pocket PCで表示できます。

お気に入りリストからWebサイトを選択するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート]メニューから[Internet Explorer]をタップします。
2. [お気に入り]アイコンをタップし、表示するWebサイトをタップします。

8

Bluetoothの使用

お使いのiPAQ Pocket PCにはBluetooth技術が内蔵されているため、短距離接続を行うことができます。また、高速で信頼性の高い、安全な無線通信を実現します。

Bluetoothをオンにすると､約10 m以内にある2つのBluetoothデバイス間で情報を送信したり、無線通信を利用して次の操作を実行したりすることができます。

- 連絡先、予定表項目、仕事の交換
- 名刺の送信または交換
- ファイルの転送
- ActiveSync接続を利用したホストPCとの同期
- Bluetooth対応の携帯電話とのパートナーシップおよび無線モデムとしての携帯電話の使用
- 他のBluetoothデバイスとの接続（仮想COMポート）
- Bluetoothプリンタへの印刷
- パーソナル エリア ネットワーク（Personal area network）（PAN）の作成によるチャットやゲーム

注：ダイヤルアップおよび無線インターネット、電子メール、社内ネットワーク、およびBluetooth対応デバイスなどのその他の無線通信を使用するには、標準の無線LANのインフラストラクチャとプロバイダとのサービス契約の他に、追加のハードウェアやその他の互換性のある機器が別途必要となる場合があります。お住まいの地域で利用可能なサービスの内容と適用範囲については、サービス プロバイダにお問い合わせください。Webコンテンツによっては、無線通信では利用できないものもあります。一部のWebコンテンツの利用には、追加のソフトウェアのインストールが必要になる場合があります。

Bluetoothについて

Bluetoothを使用して無線接続を始める前に、次の点について理解する必要があります。

- この章で使用されている用語
- サポートされるサービス
- Bluetooth設定
- Bluetoothマネージャ

注：詳細なヘルプが必要な場合は、iPAQ Pocket PCにインストールされている**[ヘルプ]**ファイルを参照してください。**[スタート]**メニューから**[ヘルプ]**→**[Bluetooth]**の順にタップします。

用語について

以下に、この章でよく使用されるBluetoothに関する用語について説明します。

用語	意味
認証	接続またはアクティビティを完了する前に行う、数字のパスキーによる証明
承認	接続またはアクティビティを完了する前に行う承認
接続（デバイスの組み合わせ）	お使いのデバイスと別のデバイスとの間に保証済みの接続を確立すること。いったん接続が確立されると、2つのデバイスは組み合わせになる 組み合わせが作成されているデバイスは、認証や承認を必要としない
デバイス アドレス	Bluetoothデバイスの一意の電子アドレス
デバイス検出	Bluetooth デバイスが他のBluetooth デバイスによって検知および認識されること
デバイス名	Bluetoothデバイスが、他のデバイスによって検出されたときに提示する名前
暗号化	データ保護の方法
リンク キー	デバイスの組み合わせを安全に作成するために使用するコード
パスキー	他のデバイスが要求する接続またはアクティビティを認証するために入力するコード
個人情報管理アプリケーション（PIM）	日常業務用の機能（連絡先、予定表、仕事など）を管理するためのプログラムの集合
プロファイル	Bluetooth設定の集合
サービス検出	他のデバイスと共通するプログラムの判別

サポートされるサービス

Bluetoothがサポートする機能は、サービスと呼ばれます。次のサービスを1つ以上サポートするBluetoothデバイスとだけ通信できます。

- BPP（Basic Printer Profile）
- DUN（Dial-up Networking Profile）
- ファックス
- FTP（File Transfer Profile）
- GAP（Generic Access Profile）
- HCRP（Hard Cable Replacement Profile）
- LAP（LAN Access Profile）
- OBEX（Object Exchange Profile）
- OPP（Object Push Profile）
- PAN（Personal Area Network Profile）
- SPP（Serial Port Profile）
- ActiveSync（ホストPCのActiveSyncへの接続にSPPを使用）

Bluetooth設定の使用

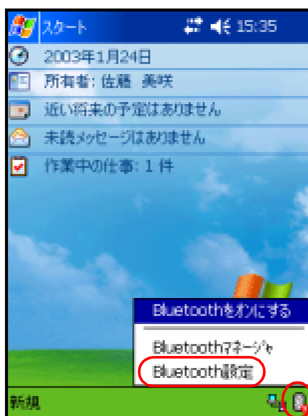
[Bluetooth設定]のタブで、次の操作を行うことができます。

■ Bluetoothのオンとオフの切り替え
■ iPAQ Pocket PCのBluetooth名の入力または変更
■ 接続の設定
■ Bluetoothサービスの有効化
■ セキュリティ設定の指定
■ 共有設定と接続設定の定義
■ ユーザ プロファイルの選択
■ ソフトウェアとポートに関する情報の表示

タブ間をスクロールするには、右にある矢印を使用します。

Bluetooth設定の起動

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. ポップアップ メニューから[Bluetooth設定]をタップします。



Bluetoothの電源投入

[Bluetooth設定]からBluetoothの電源を入れるには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面で[Bluetooth]アイコンをタップします。
2. ポップアップ メニューから[Bluetooth設定]をタップします。
3. [オンにする]ボタンをタップしてBluetoothを有効にします。

   ショートカット：Bluetoothのポップアップ メニューから[Bluetoothをオンにする]をタップします。

Bluetoothがオンになると、[Bluetooth]アイコンが青くなり、電源ボタンの左側の無線インジケータ ランプが青く点滅します。無線LANもオンになっている場合、無線インジケータ ランプは青色と緑色に交互に点滅します。

Bluetoothを無効にするには、[Bluetooth設定]で[オフにする]ボタンをタップします。Bluetoothがオフになると、グレーのアイコンに赤い[×]が付き、受信/着信接続を行うことができなくなります。

バッテリ節電のヒント：Bluetoothは、使用するときにだけ電源を入れるようにします。

接続性プロパティの設定

接続性プロパティを入力または変更して、お使いのiPAQ Pocket PCが他のBluetoothデバイスと相互通信する方法を定義できます。

デバイス名の入力

デバイス名は、お使いのデバイスを検出した他のデバイスで表示される名前です。

デバイス名を入力するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]→[接続性]タブの順にタップします。
2. [名前]フィールドに表示された名前を強調表示して、新しい名前を入力します。
3. [OK]をタップして、変更を保存します。

接続の許可

すべてのデバイスと組み合わせが作成されたデバイスのどちらに、お使いのiPAQ Pocket PCへの接続を許可するかを指定できます。

すべてのデバイスの接続の許可

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]→[接続性]タブの順にタップします。
2. [他のデバイスからの接続を許可]→[すべてのデバイス]の順に選択します。
3. [OK]をタップします。



注意：この設定により、不明なデバイスも含めて、すべてのデバイスがお使いのiPAQ Pocket PCに接続できるようになります。接続が確立すると、特定のサービスのセキュリティ設定が[Bluetooth設定]での指定に基づいて適用されます。

組み合わせが作成されているデバイスの接続の許可

組み合わせが作成されているデバイスでは、接続の前に内部生成されたリンク キーが共有および交換されます。リンク キーは、一意のBluetooth デバイス アドレス、ランダムな数字、ユーザ定義のパスキーから生成されます。

この機能により、保証済みのデバイスのみをお使いのiPAQ Pocket PCに接続させることができます。

組み合わせが作成されているデバイスの接続を許可するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]→[接続性]タブの順にタップします。
2. [他のデバイスからの接続を許可]→[接続されたデバイスのみ]の順に選択します。
3. [OK]をタップします。

他のデバイスから検出可能にする

お使いのiPAQ Pocket PCを、他のデバイスから検索したり、他のデバイスで検出したりできます。

注: リモート デバイスがお使いのデバイスのアドレスを認識している場合、お使いのデバイスが検出可能として設定されていなくても、そのリモート デバイスからお使いのデバイスを検出して接続することができます。

他のデバイスからの検出を可能にするには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]→[接続性]タブの順にタップします。
2. [他のデバイスから検出可能にする]を選択します。
3. [OK]をタップして、変更を保存します。

Bluetoothサービスを有効にする方法

次の場合に、特定のサービスを有効に設定できます。

- Bluetoothがアクティブになったときに、自動的に有効にする
- 接続を許可した場合に有効にする
- パスキーかリンク キーが正しく入力された場合に有効にする

これらのセキュリティ オプションは、ファイルの転送、シリアル ポート接続の作成、名刺情報の交換、ダイヤルアップ接続の設定、および個人ネットワークへの参加を行う場合に使用できます。

サービスを自動的に使用可能にする方法

承認を行わずにデバイスに接続を許可することができるため、Bluetoothがオンであればいつでも接続できます。

サービスを自動的に有効にするには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]の順にタップします。
2. 有効にするサービスのタブをタップします。選択できるサービスは、[ファイル転送]、[情報の交換]、[シリアル ポート]、[ダイヤルアップ ネットワーク]、または[パーソナル ネットワーク サーバ]です。
3. [サービスを有効にする]を選択します。
4. [承認が必要です]チェック ボックスおよび[認証（パスキー）が必要です]チェック ボックスがオンになっていないことを確認します。
5. [OK]をタップします。

サービスにアクセスするときに承認を要求する方法

サービスにアクセスするときに承認を要求するように設定した場合、接続のたびに承認を行う必要があります。その場合は常に、iPAQ Pocket PCから接続を許可するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

サービスにアクセスするときに承認を要求するように設定するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]の順にタップします。
2. 有効にするサービスのタブをタップします。選択できるサービスは、[ファイル転送]、[情報の交換]、[シリアル ポート]、[ダイヤルアップ ネットワーク]、または[パーソナル ネットワーク サーバ]です。
3. [承認が必要です]を選択します。
4. [OK]をタップします。

パスキーまたは接続を使用した安全な接続

他のデバイスとの安全な接続を確立するために、パスキー機能または確立した接続を使用できます。この種類のセキュリティには、データの暗号化も追加できます。

パスキーは、他のデバイスが要求した接続を認証するために入力するコードです。双方であらかじめ決めておいたパスキーを使用しないと、接続が許可されません。

パスキーまたは接続を要求するには、以下の手順で操作します。

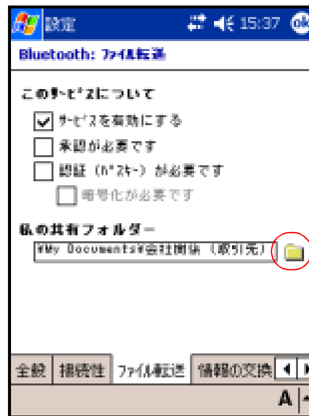
1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]の順にタップします。
2. 有効にするサービスのタブをタップします。選択できるサービスは、[ファイル転送]、[情報の交換]、[シリアル ポート]、[ダイヤルアップ ネットワーク]、または[パーソナル ネットワーク サーバ]です。
3. [認証（パスキー）が必要です]を選択します。
4. デバイス間で交換されるすべてのデータの暗号化を要求する場合は、[暗号化が必要です]を選択します。
5. [OK]をタップします。

共有フォルダの設定

他のデバイスがお使いのiPAQ Pocket PCに接続したときにアクセスするフォルダを指定することができます。

共有フォルダを選択するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]の順にタップします。
2. [ファイル転送]タブをタップします。
3. [フォルダ]アイコンをタップし、目的のファイル フォルダの場所を指定します。



4. [OK]をタップします。

プロファイルについて

プロファイルを使用すると、選択した個人用設定を複数の環境ですばやく有効にすることができます。

プロファイルの作成

プロファイルを作成するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]→[全般]タブ→[プロファイル]アイコンの順にタップします。



2. [新規]ボタンをタップします。
3. プロファイル名を入力します。
4. テンプレートとして使用する既存のプロファイルを選択します。
5. [OK]をタップします。

プロファイルをアクティブにする方法

新しいプロファイルを作成したら、アクティブにする必要があります。

プロファイルを作成した後でアクティブにするには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]の順にタップします。
2. [全般]タブの[現在のプロファイル]ドロップダウン リストから、作成したプロファイルを選択します。
3. [OK]をタップします。

プロファイルへのBluetoothコンフィギュレーション設定の保存

iPAQ Pocket PCのBluetoothコンフィギュレーション設定を、任意のプロファイルに保存するには、以下の手順で操作します。

注 : 変更を保存するには、Bluetoothがオンになっている必要があります。

---

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]の順にタップします。
2. [全般]タブで[プロファイル]アイコンをタップします。
3. [プロファイルの追加/削除]リストからプロファイルを選択するか、新しいプロファイルを作成します。
4. [OK]をタップします。
5. iPAQ Pocket PCをセットアップします。Bluetoothのすべての設定タブで、必要な接続、共有、およびセキュリティ設定を指定する必要があります。
6. [OK]をタップして、Bluetoothの設定タブを閉じます。変更は自動的に保存されます。

プロファイル名の変更

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]の順にタップします。
2. [全般]タブで[プロファイル]アイコンをタップします。
3. [プロファイルの追加/削除]リストからプロファイルを選択します。
4. [名前の変更]ボタンをタップします。
5. 変更後のプロファイル名を入力します。
6. [Enter]をタップします。
7. [OK]をタップします。

プロファイルの削除

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]の順にタップします。
2. [全般]タブで[プロファイル]アイコンをタップします。
3. [プロファイルの追加/削除]リストからプロファイルを選択します。
4. [削除]ボタンをタップします。
5. [はい]をタップして、プロファイルの削除を確定します。
6. [OK]をタップします。

Bluetoothマネージャの使用

Bluetoothマネージャを使用して、次の操作を行います。

- 接続の確立
- ショートカットの表示
- 名刺の交換
- オンスクリーン ディスプレイの制御

Bluetoothマネージャの起動

[Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。

最初に表示される画面は、[マイ ショートカット]です。

注：Bluetoothマネージャを起動すると、Bluetoothが自動的にオンになります。

デバイスの検出と選択

デバイスを検出して接続するには、いくつかの作業を行う必要があります。デバイスの検出が必要な場合は、他のBluetoothデバイスをサポートする目的の機能の検索が、Bluetoothブラウザによって行われます。

デバイスの組み合わせの作成

デバイスの組み合わせを作成すると、各接続の前に、コンピュータ上で生成されたセキュリティ キーを交換する必要があります。このセキュリティ キーは「リンク キー」とも呼ばれ、一意のBluetoothデバイス アドレス、ランダムな数字、およびユーザ定義のパスワードから生成されます。

2つのデバイスの組み合わせが作成されると、リンク キーによって証明される、保証済みの関係が確立します。ユーザによる追加入力は不要です。したがって、ユーザの承認を受けずに、デバイスの組み合わせの間の接続およびアクティビティを実行できます。

デバイスの組み合わせを作成するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[スタート]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [ツール]→[接続されたデバイス]の順にタップします。
3. [追加]をタップします。
4. [検索] アイコンをタップします。
5. デバイスをタップします。
6. [パスキー]フィールドにパスワードを入力します。
7. [OK]をタップします。
8. もう一方のデバイスにも同じパスキーを入力します。

注：携帯電話など、デバイスによっては、他のデバイスからの接続を受け入れるモードに設定する必要があります。詳しくは、各デバイスのユーザ マニュアルを参照してください。

デバイスの組み合わせの解除

デバイスの組み合わせを解除することができます。

1. [Today]画面から[スタート]→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [ツール]→[接続されたデバイス]の順にタップします。
3. デバイス名をタップします。
4. [削除]をタップします。
5. [はい]をタップして組み合わせを解除します。

他のデバイスへの接続

ActiveSync接続、シリアル接続、およびダイヤルアップ接続を使用して、他のBluetoothデバイスと通信します。携帯電話とのパートナーシップを確立して、携帯電話のBluetoothサービスを設定します。

通信ポートの識別

シリアル ポート接続を作成するときに使用する、仮想COMポートを識別することができます。仮想COMポートの識別は、印刷などのアクティビティを行う際に必要となります。

他のデバイスがシリアル接続を開始する場合は、受信COMポートを使用します。他のデバイスへのシリアル接続を開始する場合は、送信COMポートを使用します。

通信ポートを識別するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]の順にタップします。
2. [シリアル ポート]タブに移動してタップします。
3. 受信COMポートと送信COMポートの名前を書き留めます。
4. [OK]をタップします。

ActiveSync接続の確立

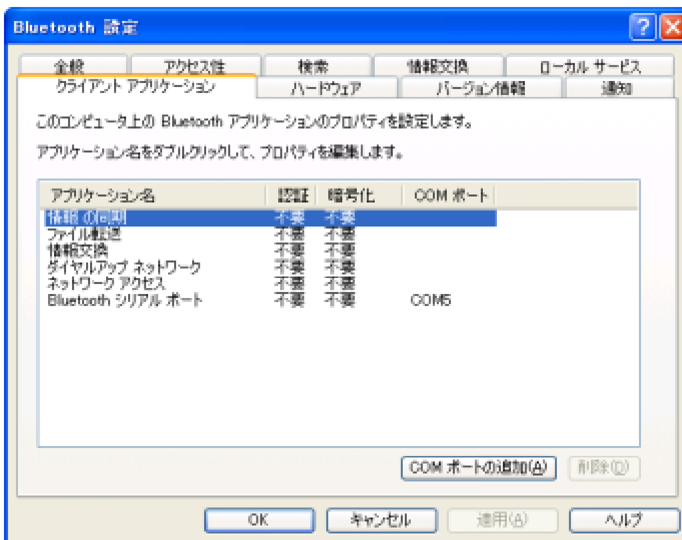
Bluetoothが有効になっているホストPCとのActiveSyncパートナーシップを設定できます。設定をするときは、最初にホストPCのセットアップを行い、次にiPAQ Pocket PCのセットアップを行います。

HP Evo ノートブック コンピュータまたはHP Evoデスクトップ コンピュータをお持ちの場合は、そのコンピュータにプリインストールされているBluetoothマルチポート モジュールをiPAQ Pocket PCとともに使用できます。

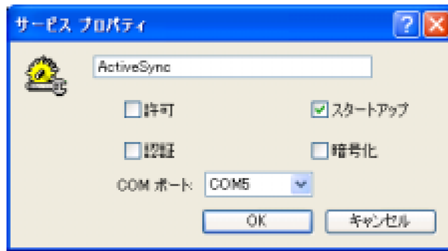
コンピュータでその他のBluetoothモジュールまたはカードをお使いの場合は、Bluetoothマネージャまたは Bluetooth設定を参照して以下の説明と同じようなセットアップ手順に従い、次に「iPAQ Pocket PCでのActiveSyncパートナーシップのセットアップ」へ進みます。

HP Businessノートブック コンピュータおよび HP Businessデスクトップ コンピュータの HP Bluetoothマルチポート モジュールの使用

1. iPAQ Pocket PCをUSB同期クレードルから取り外します。
2. iPAQ Pocket PCとHP Businessコンピュータの両方のBluetoothをオンにします。
3. コンピュータのシステム トレイでBluetoothアイコンを右クリックし、次に**[詳細設定]**をクリックします。
4. **[クライアント アプリケーション]**タブを選択し、**[Bluetoothシリアル ポート]**の隣にあるCOMポートの番号を書き留めます。



5. [Bluetooth シリアル ポート]を選択し、[削除]ボタンをクリックします。
6. [ローカルサービス]タブ→[シリアルサービスの追加]の順にクリックします。
7. シリアル サービスの名前を入力し、[スタートアップ]を選択します。
8. [許可]、[認証]、および[暗号化]チェック ボックスのチェックを外し、手順4で書き留めたCOMポートを選択します。[OK]→[適用]→[OK]の順にクリックします。



9. コンピュータのActiveSyncを起動して、[ファイル]→[接続設定]の順にクリックします。
10. [このCOMポートにシリアル ケーブルまたは赤外線接続を有効にする]チェック ボックスにチェックを入れます。
11. 手順4で書き留めたCOMポートを選択し、[OK]をクリックします。

注：HP Bluetooth マルチポート モジュールを搭載したHP Business コンピュータでの設定については、お使いのハードウェアおよびソフトウェアの組み合わせによって、コマンドや手順が異なる場合があります。

---

iPAQ Pocket PCでのActiveSyncパートナーシップのセットアップ

ActiveSync接続を確立するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [新規]→[Bluetooth経由でActiveSync]→[次へ]の順にタップします。



3. 接続ウィザードの指示に従って操作します。

注：ホストPCでActiveSyncを使用するCOMポートの設定が、Bluetoothを使用するCOMポートの設定と同じであることを確認します。

4. [Bluetoothブラウザ]画面で、同期させるホストPCを選択して[次へ]をタップします。
5. 前の手順で選択したホストPCのシリアル ポートを[シリアル ポートの選択]から選択し、[次へ]→[完了]の順にタップします。

注：Evoノートブック コンピュータまたはEvoデスクトップ コンピュータでActiveSyncパートナーシップのセットアップを行っている場合は、「HP Business ノートブック コンピュータおよび HP Businessデスクトップ コンピュータの HP Bluetoothマルチポート モジュールの使用」の手順7で入力した名前を選択します。

シリアル接続の確立

無線Bluetoothのシリアル ポート接続は､物理的なシリアル ケーブル接続と同じように使用します｡正しいシリアル ポートへの接続を使用するアプリケーションを設定する必要があります。

シリアル接続を確立するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [新規]→[Bluetoothデバイスを検索]→[次へ]の順にタップします。
3. 接続ウィザードの指示に従って操作します。

ダイヤルアップ ネットワーク

ダイヤルアップ ネットワーク（DUN）を使用する場合は、ダイヤルアップ ネットワーク サービスを提供するリモート デバイスと、接続先のリモート コンピュータの両方が電話に接続されている必要があります。

Bluetoothを含むダイヤルアップ ネットワークを提供するデバイスには、次のものがあります。

- 携帯電話
- デスクトップ コンピュータ
- モデム

ダイヤルアップ ネットワークの使用

モデムに接続しているデバイスに接続するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [新規]→[インターネットに接続する]→[次へ]の順にタップします。

3. 接続ウィザードの指示に従って操作します。

注 : デバイスのダイヤルアップ ネットワークのショートカットを作成したら、**[Bluetooth マネージャ]**の**[マイ ショートカット]**タブでショートカット アイコンをタップしたままにし、**[接続]**をタップします。

---

4. **[新しい接続]**をタップします。
5. **[OK]**をタップします。
6. **[接続名]**フィールドに名前を入力します。
7. 電話番号を入力します。接続先に合わせて国別コードと地域コードの入力が必要な場合もあります。
8. **[OK]**をタップしてダイヤルを開始します。

注 : 携帯電話によっては、デバイス間の接続の確立が必要です（「デバイスの組み合わせの作成」を参照してください）。

インターネットに接続してPocket Internet Explorerを使用するには、まずBluetoothマネージャからBluetooth電話に接続する必要があります。この接続をPocket Internet Explorerでのデフォルトのダイヤルアップ接続に設定するには、以下の手順で操作します。

1. **[Today]**画面から**[スタート]**→**[設定]**→**[接続]**タブの順にタップします。
2. **[接続]**アイコン→**[詳細設定]**タブの順にタップします。
3. **[ネットワークの選択]**をタップします。
4. ドロップダウン リストから**[Bluetooth設定]**を選択して有効にします。

注 : 作成したBluetoothモデム接続は、接続のタスクのページの**[Bluetooth設定]**からのみ表示できます。

パーソナル エリア ネットワークへの接続

ファイルを共有したり、共同作業をしたり、複数のプレーヤでゲームをしたりするには、複数のBluetoothデバイスを接続します。

パーソナル エリア ネットワークへの接続を確立するには､以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [新規]→[携帯電話とパートナー]→[次へ]の順にタップします。
3. 接続ウィザードの指示に従って操作します。

携帯電話とのパートナーシップの確立

携帯電話とのパートナーシップを確立して、携帯電話のBluetoothサービスを設定できます。

携帯電話とのパートナーシップを確立するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [新規]→[携帯電話経由でインターネットに接続]の順にタップします。
3. 接続ウィザードの指示に従って操作します。

ファイルの使用

接続したデバイスとの間で情報を交換できます。Bluetoothファイル エクスプローラを使用すると、次の操作を実行できます。

- ディレクトリ間の移動
- ファイルとフォルダの表示
- 新しいフォルダの作成
- リモート デバイスとのファイルの送受信
- リモート デバイス上でのファイルの削除と名前の変更

ファイル転送の接続の作成

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [新規]→[リモート デバイス上のファイルを参照]→[次へ]の順にタップします。
3. 接続ウィザードの指示に従って操作します。

ファイルの送信

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、[接続]をタップします。
2. [ファイル]→[ファイルの送信]の順にタップします。
3. 送信するファイルの格納場所に移動します。
4. ファイルをタップすると送信されます。
5. [OK]をタップします。

リモート デバイス上でのフォルダの作成

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、[接続]をタップします。
2. 新しいフォルダを作成する場所に移動します。
3. [ファイル]→[フォルダの作成]の順にタップします。
4. [新しいフォルダ]を選択してフォルダ名を入力し､[Enter]をタップします。
5. [OK]をタップします。

リモート デバイスからのファイルの受信

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、[接続]をタップします。
2. リモート デバイス上で、ファイルの格納場所に移動します。
3. ファイルをタップします。
4. [ファイル]→[取得]の順にタップします。
5. [OK]をタップします。

リモート デバイスからのファイルの削除

1. ファイル転送のショートカット アイコンをタップしたままにし、[接続]をタップします。
2. リモート デバイス上で、ファイルの格納場所に移動します。
3. ファイルをタップします。
4. [ファイル]→[削除]の順にタップします。
5. [はい]をタップして、選択したファイルの削除を確定します。
6. [OK]をタップします。

名刺の交換の使用

名刺の交換を使用すると、次の操作を実行できます。

- ユーザ独自の名刺の設定
- 1つまたは複数のデバイスへの名刺の送信
- 1つまたは複数のデバイスからの名刺の要求
- 1つまたは複数のデバイスとの名刺の交換

名刺情報の送信または交換を行うには、デフォルトの連絡先名を確立する必要があります。

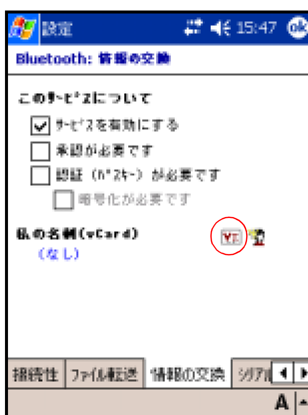
最初に[Bluetooth設定]の[情報の交換]タブ上で、デフォルトの名刺を指定する必要があります。この名前が名刺を転送する際のデフォルトの名前になります。

名刺情報の設定

名刺情報を設定するには、次の手順で操作します。

1. [連絡先] プログラムで、名前、肩書、その他の関連情報を含む連絡先を作成します。
2. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetooth設定]の順にタップします。
3. [情報の交換]タブをタップします。

4. **[私の名刺 (vCard)]**アイコンをタップします。



5. リストから連絡先を選択します。
6. **[OK]**をタップします。

名刺の送信

1. **[Today]**画面から**[Bluetooth]**アイコン→**[Bluetoothマネージャ]**の順にタップします。
2. **[ツール]**→**[名刺の交換]**の順にタップします。



3. [送信]アイコンをタップします。
4. 名刺の送信先のデバイスをタップします。
5. [OK]をタップします。

名刺の要求

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [ツール]→[名刺の交換]の順にタップします。
3. [名刺の要求]アイコンをタップします。
4. 名刺の要求先のデバイスをタップします。
5. [OK]をタップします。

名刺の交換

他のデバイスと名刺情報を交換できます。情報が設定されている場合は、デバイスの名刺情報がPocket Outlookの[連絡先]リストに直接送信されます。

名刺を交換するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [ツール]→[名刺の交換]の順にタップします。
3. [名刺の交換]アイコンをタップします。
4. 名刺を交換するデバイスをタップします。
5. [OK]をタップします。

接続の開始

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. アイコンまたはリスト名をタップしたままにし、[接続]をタップします。
3. [OK]をタップします。

接続状態の表示

次の内容を表示できます。

- 接続名
- デバイス名
- 接続状態
- 接続の長さ
- 信号強度

接続状態を表示するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. アクティブな接続のアイコンまたはリスト名をタップしたままにし、次に[ステータス]をタップします。
3. [OK]をタップします。

接続の終了

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. 接続アイコンまたはリスト名をタップしたままにします。
3. メニューから[切断]をタップします。
4. [OK]をタップします。

接続情報の表示

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. 接続アイコンまたはリスト名をタップしたままにします。
3. メニューから[プロパティ]をタップします。
4. [OK]をタップします。

接続の使用

ショートカットを作成して、すべての接続に関するステータス情報を開いて表示することができます。

ショートカットの作成

1つまたは複数のサービスへのショートカットを作成しても､接続は確立されません。[Bluetoothマネージャ]の[マイ ショートカット]タブ上にそのサービスのショートカットが配置されただけです。

ショートカットを作成するには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [新規]をタップし、サービスの種類を選択して[次へ]をタップします。
3. 接続ウィザードの指示に従います。

注：デバイスの組み合わせは、チェック マーク付きで示されます。

ショートカットの削除

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. 削除する接続アイコンまたはリスト名をタップしたままにします。
3. メニューから[削除]をタップします。
4. [はい]をタップして、選択したショートカットの削除を確定します。
5. [OK]をタップします。

ショートカットの表示

ショートカットは、アイコンまたはリスト形式で表示できます。

1. [Today]画面から[Bluetooth]アイコン→[Bluetoothマネージャ]の順にタップします。
2. [表示]をタップします。
3. [一覧]または[アイコン]をタップします。
4. [OK]をタップします。

9

無線LANの使い方

無線LANについて

お使いのiPAQ Pocket PCは、802.11b無線LANへの接続、またはその他の無線LAN対応デバイスへの直接接続が可能です。

無線LANを使用すると、次のことが可能になります。

- インターネットにアクセスする
- 電子メールを送受信する
- 社内ネットワークの情報にアクセスする
- 仮想プライベート ネットワーク（VPN）を使用して、セキュリティ保護されたリモート アクセスを行う
- ホットスポットを使用して無線接続する

注：ダイヤルアップおよび無線インターネット、電子メール、社内ネットワーク、およびBluetooth対応デバイスなどのその他の無線通信を使用するには、標準の無線LANのインフラストラクチャとプロバイダとのサービス契約の他に、追加のハードウェアやその他の互換性のある機器が別途必要となる場合があります。お住まいの地域で利用可能なサービスの内容と適用範囲については、サービス プロバイダにお問い合わせください。Webコンテンツによっては、無線通信では利用できないものもあります。一部のWebコンテンツの利用には、追加のソフトウェアのインストールが必要になる場合があります。

用語の説明

無線LANテクノロジを利用する前に、次の用語を知っておくことをお勧めします。

用語	定義
無線アクセス ポイント	ネットワーク（追加のハードウェア）への無線接続を提供するアクセス ポイント
インフラストラクチャ	この接続モードでは無線アクセス ポイントを使用してネットワークに接続します
アドホック	このモードではアクセス ポイントを使用せず、ピアツーピア ネットワーク通信で使用されます
ホット スポット	無線アクセス ポイントを提供する公共または私的エリア
SSIDまたはネットワーク名	SSIDはサービス セット識別子（Service Set Identifier）の頭文字です。この識別番号には最大32文字を使用でき、大文字と小文字が区別されます
暗号化（WEP）または IEEE 802.1X	802.11 ネットワークを権限のないアクセスから保護するための一連のセキュリティ サービス

無線LANの使用

無線LANの電源のオン/オフ

iPAQ Pocket PCの無線LANを使用するには、無線LANをオンにして、デバイスをセットアップする必要があります。

無線LANをオンまたはオフにするには、以下の手順で操作します。

1. [Today]画面から[スタート]→[iPAQ Wireless]の順にタップします。
2. [無線LAN]アイコンをタップします。

   無線LANの電源がオンになると、[iPAQ Wireless]画面の[無線LAN]アイコンがオレンジ色から緑色に変わり、電源ボタンの左側の無線LANインジケータが緑色に点滅して無線LANがオンであることを示します。Bluetoothもオンになっている場合は、無線LANインジケータは緑色と青色に交互に点滅します。

   ショートカット：[スタート]→[iPAQ Wireless]の順にタップして無線LANを有効にしてある場合は、[Today]画面で[接続]アイコン（ または ）→[無線をオンにする]または[無線をオフにする]の順にタップします。

注：インジケータの点滅は無線LANがオンであることを示しますが、必ずしも他のデバイスまたはアクセス ポイントとの接続が確立されたことを意味するものではありません。

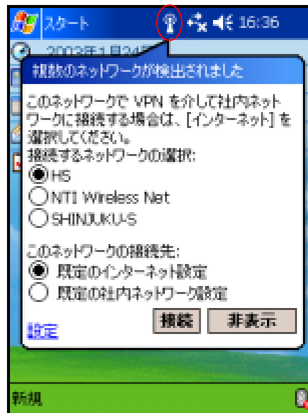
無線LANの電源がオフになると、[無線LAN]アイコンが緑色からオレンジ色に変わります。

バッテリ節電のヒント：無線LANを使用しないときは、電源を切っておきます。無線LANの電源がオンのときは、無線LANの節電モードのどれかが選択されていることを確認します。詳しくは、「第3章 バッテリの管理」の「無線LANの節電モードの変更」を参照してください。

注：アクセス ポイントおよびネットワークによっては、一部の節電モードをサポートしていない場合もあります。接続できない無線ネットワークがある場合は、無線LANの節電モードをオフにしてから接続してみてください。

ネットワークへの自動接続

1. 1つ以上のネットワークが存在する場合、ナビゲーション バーに**[ネットワーク インジケータ]**アイコン（ ）が表示されます。接続したいネットワークをタップした後、インターネット（プロキシ設定を使用しない）に接続するか、社内ネットワーク（プロキシ設定を使用）に接続するかを選択します。



2. ネットワーク キー（WEP）の入力を要求されたら、ネットワーク キーを入力して、**[接続]**をタップします。ネットワーク キーがわからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

新しいネットワーク設定の手動入力

無線ネットワークは、ネットワークが検出されたときに（ナビゲーション バーに**[ネットワーク インジケータ]**アイコンが表示されます）自動的に追加されます。または、設定情報を入力して、手動で追加することもできます。無線ネットワークを手動で追加するには、以下の手順で操作します。

1. 無線LANの電源がオンであることを確認します。
2. **[接続]**アイコン（ または ）→**[設定]**→**[詳細設定]**タブ→**[ネットワーク カード]**ボタン→**[ワイヤレス]**タブ→**[新しい設定の追加]**の順にタップします。

3. [全般]タブをタップして、ネットワーク名（SSID）を入力します。

注：手順2でネットワークが検出された場合、SSIDは自動的に入力され、変更できません。

---

4. [接続先]ボックスで、接続先ネットワーク（[既定のインターネット設定]または[既定の社内ネットワーク設定]）を選択します。
5. 一時的な接続先に接続したい場合は、[これはデバイスとコンピュータ（ad-hoc）の接続です]チェック ボックスをタップします。
6. 認証情報が必要な場合は、[ワイヤレス ネットワークの構成]画面から[認証]タブをタップします。

注：認証情報が必要かどうかわからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

---

7. 使用するネットワーク認証の種類を選択します。
   a. データ暗号化を使用するには、[データ暗号化（WEP有効）]チェック ボックスをタップします。
   b. 共有キー認証を使用するには、[ネットワーク認証（共有モード）]チェック ボックスをタップします。[ネットワーク キー]ボックスにネットワーク キーを入力します。
   c. ネットワーク キーがネットワークによって自動的に入力される場合は、[自動的に提供されるキーを使用する]チェック ボックスをタップします。
   d. セキュリティを高めるには、[IEEE 802.1Xでネットワークにアクセスする]チェック ボックスをタップします。このオプションは、ネットワーク環境によってサポートされている場合にだけオンにしてください。詳しくはネットワーク管理者に問い合わせてください。

アクセスするネットワークの検索

設定したネットワークは、優先するネットワークとして[ワイヤレス ネットワーク]に一覧表示されます。優先するネットワークだけに接続することも、優先するネットワークだけでなく使用可能なすべてのネットワークをiPAQ Pocket PCが検索するように指定することもできます。

1. [接続]アイコン→[設定]→[詳細設定]タブ→[ネットワーク カード]ボタン→[ワイヤレス]タブの順にタップします。
2. [アクセスするネットワーク]ボックスで、接続するネットワークのタイプ（[すべて利用可能]、[アクセス ポイントのみ]、または[コンピュータとコンピュータのみ]）をタップします。
3. 設定済みのネットワークにだけ接続するには、[未設定のネットワークを自動的に検出して通知する]チェック ボックスをオフにします。

注：[未設定のネットワークを自動的に検出して通知する]チェック ボックスをオンにした場合、iPAQ Pocket PCが新しいネットワークをすべて検出するので、新しい接続を設定できます。

無線ネットワーク設定の管理

無線ネットワークの表示または編集

既存または使用可能な無線ネットワークを表示または編集するには、以下の手順で操作します。

1. 無線LANの電源がオンであることを確認します。
2. [接続]アイコン→[設定]→[詳細設定]タブ→[ネットワーク カード]ボタン→[ワイヤレス]タブの順にタップします。
3. [ワイヤレス ネットワーク]ボックスで､目的のネットワーク名をタップします。
4. 既存の設定を必要に応じて編集した後、変更を保存するには[OK]をタップします。

無線ネットワークの削除

既存または使用可能な無線ネットワークを削除するには、以下の手順で操作します。

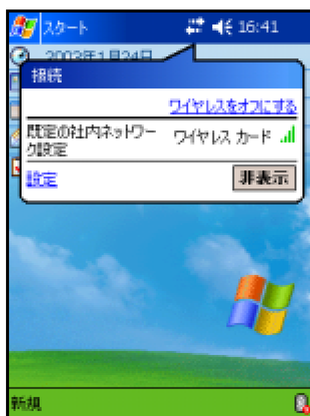
1. 無線LANの電源がオンであることを確認します。
2. [接続]アイコン→[設定]→[詳細設定]タブ→[ネットワーク カード]ボタン→[ワイヤレス]タブの順にタップします。
3. [ワイヤレス ネットワーク]ボックスで、削除したいネットワークをタップして押さえたままにします。
4. [設定の削除]をタップします。

信号強度と状態の監視

iPAQ Pocket PCとアクセス ポイントとの間の無線LAN接続の信号強度を確認するには、以下の手順で操作します。

1. ナビゲーション バーの**[接続]**アイコン（ または ）をタップします。
2. **[接続]**ボックスが表示されて、iPAQ Pocket PCの接続先ネットワークのタイプ（**[社内ネットワーク]**または**[インターネット]**など）と信号強度を示すアイコンが表示されます。

注：ネットワークに接続していない場合は、**[信号強度]**アイコンは表示されません。



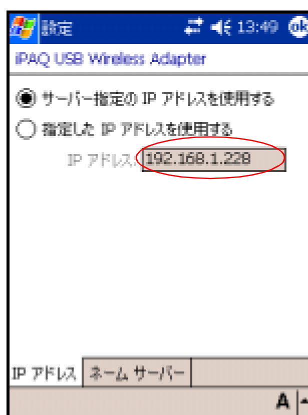
3. 接続設定を変更するには、**[設定]**をタップします。
4. **[接続]**ボックスを閉じるには、**[非表示]**ボタンをタップします。

ネットワーク設定の使用

IPアドレスの検索

無線ネットワークで使用されているIPアドレスを調べるには、以下の手順で操作します。

1. 無線LANの電源がオンであることを確認します。
2. 適切なネットワークに接続します。
3. **[接続]**アイコン→**[設定]**→**[詳細設定]**タブ→**[ネットワーク カード]**ボタン→**[ネットワーク アダプタ]**タブの順にタップします。
4. 適切なアダプタをタップして、設定を変更します。**[IPアドレス]**ボックスにIPアドレスが表示されます。



TCP/IP設定の変更

注：現在、ほとんどのインターネット サービス プロバイダ（ISP）とプライベート ネットワークは、動的割り当てIPアドレスを使用しています。ISPまたはプライベート ネットワークが動的割り当てIPアドレスを使用している場合、TCP/IP設定を変更する必要はありません。不明な場TCP/IP設定を変更するには、以下の手順で操作します。

TCP/IP設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. ISPまたはネットワーク管理者にIPアドレス、サブネット マスク、およびデフォルト ゲートウェイ（必要な場合）を問い合わせます。
2. 無線LANの電源がオンであることを確認します。
3. [接続]アイコン→[設定]→[詳細設定]タブ→[ネットワーク カード]ボタン→[ネットワーク アダプタ]タブの順にタップします。
4. [ネットワーク カードの接続先]ドロップダウン ボックスで、[既定のインターネット設定]または[既定の社内ネットワーク設定]をタップします。

注：自宅からISPに接続する場合は、[既定のインターネット設定]をタップします。職場で社内ネットワークなどのプライベート ネットワークに接続する場合は、[既定の社内ネットワーク設定]をタップします。

5. [アダプタをタップして設定を変更します]ボックスで、[iPAQ WLAN Wireless Adapter]をタップします。
6. [IPアドレス]タブをタップします。
7. [指定したIPアドレスを使用する]をタップして、必要な情報を入力します。
8. 設定を保存するには[OK]をタップします。

DNSおよびWINS設定の変更

注：現在、ほとんどのインターネット サービス プロバイダ（ISP）とプライベート ネットワークは、動的割り当てIPアドレスを使用しています。ISPまたはプライベート ネットワークが動的割り当てIPアドレスを使用している場合、DNSおよびWINS設定を変更する必要はありません。不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

IPアドレスの割り当てを必要とするサーバの場合、コンピュータ名をIPアドレスにマップする手段も必要な場合があります。iPAQ Pocket PCは、以下の2つの名前解決オプションをサポートしています。

- DNS
- WINS

サーバ設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. ISPまたはネットワーク管理者に、使用する名前解決、特定のサーバアドレス、代替アドレスが使用可能かどうかを問い合わせます。

注：代替アドレスがあると、プライマリ サーバが使用できない場合でも接続できることがあります。

---

2. 無線LANの電源がオンであることを確認します。
3. **[接続]**アイコン→**[設定]**→**[詳細設定]**タブ→**[ネットワーク カード]**ボタン→**[ネットワーク アダプタ]**タブの順にタップします。
4. **[ネットワーク カードの接続先]**ドロップダウン ボックスで、**[既定のインターネット設定]**または**[既定の社内ネットワーク設定]**をタップします。

注：自宅からISPに接続する場合は、**[既定のインターネット設定]**をタップします。職場で社内ネットワークなどのプライベート ネットワークに接続する場合は、**[既定の社内ネットワーク設定]**をタップします。

---

5. **[アダプタをタップして設定を変更します]**ボックスで、[iPAQ WLAN Wireless Adapter]をタップします。

6. [ネーム サーバー]タブをタップして、必要な情報を入力します。
7. 設定を保存するには、[OK]をタップします。

VPNサーバ接続のセットアップ

VPN接続では、インターネット経由で社内ネットワークなどのサーバに安全に接続することができます。VPNサーバ接続をセットアップするには、以下の手順で操作します。

1. ネットワーク管理者に、ユーザ名、パスワード、ドメイン名、TCP/IP設定、およびVPNサーバのホスト名またはIPアドレスを問い合わせます。
2. 無線LANの電源がオンであることを確認します。
3. [Today]画面から[スタート]→[設定]→[接続]タブ→[接続]→[設定]タブの順にタップします。
4. [社内ネットワーク設定]の[新しいVPNサーバー接続の追加]をタップします。
5. [新しい接続]ウィザードの指示に従って操作します。

注：[新しい接続]ウィザードまたは設定変更中の画面についてオンライン ヘルプを表示するには、[?]をタップします。

VPNサーバ接続の変更

1. 無線LANの電源がオンであることを確認します。
2. [Today]画面から[スタート]→[設定]→[接続]タブ→[接続]→[設定]タブの順にタップします。
3. [社内ネットワーク設定]の[既存の接続を管理]→[VPN]タブの順にタップします。
4. 変更したいVPN接続をタップしてから、[編集]をタップします。
5. [名前]ボックスに接続名（会社名など）を入力します。
6. [ホスト名/IP]ボックスに、VPNサーバ名またはIPアドレスを入力します。

7. [VPNの種類]で、デバイスで使用する認証のタイプをタップします([IPSec/L2TP]または[PPTP])。どちらかわからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
8. [次へ]をタップします。
9. 前の画面で[IPSec/L2TP]を選択した場合は、その認証の種類をタップします。[事前共有キー]を選択した場合は、ネットワーク管理者から与えられたキーを入力して、[次へ]をタップします。

注：前の画面で[PPTP]を選択した場合、この手順は省略されます。

---

10. ネットワーク管理者から提供されたユーザ名、パスワード、およびドメイン名を入力します。

注：ドメイン名が提供されなかった場合は、ドメイン名を入力しなくても接続できます。

---

11. 詳細設定を変更するには、[詳細設定]ボタンをタップします。

注：以下の場合を除き、詳細設定を変更する必要はありません。

- 接続先のサーバが動的割り当てIPアドレスを使用しておらず、TCP/IP設定を入力する必要がある場合
  または
- サーバのDNSまたはWINS設定を変更する必要がある場合

---

12. [完了]ボタンをタップします。

VPNサーバ接続の開始

VPNサーバ経由の接続を開始するには、無線LANの電源がオンになっていることを確認してから、VPNネットワークを選択します。iPAQ Pocket PCが自動的に接続を開始します。

プロキシ サーバ設定のセットアップ

同期の際にISPまたはプライベート ネットワークに接続する場合、ホストPCから正しいプロキシ設定をダウンロードする必要があります。プロキシ設定がホストPCにない場合やプロキシ設定を変更する必要がある場合は、手動でセットアップする必要があります。プロキシ サーバ設定をセットアップするには、以下の手順で操作します。

1. ISPまたはネットワーク管理者にプロキシ サーバ名、サーバの種類、ポート、使用されているSocksプロトコルのタイプ、およびユーザ名とパスワードを問い合わせます。
2. 無線LANの電源がオンであることを確認します。
3. [Today]画面から[スタート]→[設定]→[接続]タブ→[接続]→[設定]タブの順にタップします。
4. [社内ネットワーク設定]の[プロキシ サーバーの設定]→[プロキシの設定]タブの順にタップします。
5. [このネットワークをインターネットに接続する] および [プロキシサーバーを使用してインターネットに接続する] チェック ボックスをタップします。
6. [プロキシ サーバー]ボックスにプロキシ サーバ名を入力します。
7. ポート番号またはプロキシ サーバの種類の設定を変更する必要がある場合は、[詳細設定]ボタンをタップして、必要な設定を変更します。
8. [OK]をタップします。

無線LANセキュリティ プロトコル ユーティリティ

お使いのHP iPAQ Pocket PCは、無線暗号化のIEEE 802.1X標準をサポートしており、この機能をサポートするネットワークに接続する場合に活用できます。次の機能を設定する場合は、接続するネットワークの管理者にお問い合わせください。

802.1X証明登録

このユーティリティを使用すると、証明用のサーバにユーザ証明を要求することができます。証明を取得してお使いのiPAQ Pocket PCに保存しておくと、802.1Xプロトコルの1つを使用しているネットワークへのアクセスが可能になります。これらのプロトコルからどれを選択するかについての情報は、この章の「新しいネットワーク設定の手動入力」の項目を参照してください。

証明を取得するには、次の手順で操作します。

1. Pocket PCを、証明用サーバと同じネットワーク上にあるホストPCとActiveSyncで接続していることを確認します。
2. [スタート]→[設定]→[システム]タブ→[Enroller]の順にタップします。
3. ユーザ名、パスワード、および証明の取得元のサーバを入力して、証明要求フォームへの記入を完了します。
4. [証明の取得]ボタンをタップして、サーバから証明を取得します。画面下部のステータス ボックスに、証明の取得に成功したか失敗したかが表示されます。

注 : 登録用ツールは、Microsoft Certificateサーバとのやり取り専用に設計されています。その他の証明認証用サーバを使用する場合は、登録用のアプリケーションをカスタマイズする必要があります。このカスタマイズは、Embedded Visual C 4.0 ツールおよびSoftware Development Kit for Windows Mobile 2003-based Pocket PCsを使用して行えます。

LEAP登録ユーティリティ

Cisco LEAPは、ユーザ名とパスワードの組み合わせを使用して無線クライアントから無線ルータへのアクセスを認証する、802.1X認証プロトコルです。

LEAPで認証されるネットワークにログオンするには、LEAP登録ユーティリティを使用する必要があります。この他のほとんどの種類のセキュリティが確保されているネットワークは、iPAQ無線LAN接続ソフトウェアによって自動的に設定されます。ただし、LEAP認証式ネットワークでは、このユーティリティを使用しての最初の登録が必要です。一度この種類のネットワークで認証されてアクセスできれば、LEAP認証式ネットワークにいつでも自動的に接続されるようになります。

LEAPユーティリティを登録するには、次の手順で操作します。

1. [スタート]→[設定]→[システム]タブ→[LEAP]の順にタップします。
2. [新規] をタップして LEAP プロファイルを作成します。LEAP プロファイルには以下の情報が必要です。
   - ❏ SSID
   - ❏ ユーザ名
   - ❏ パスワード
   - ❏ ドメイン
   - ❏ LEAPサーバによって必要とされている認証の種類
3. LEAP プロファイルを変更するには、[無線 LEAP リスト] からプロファイルを選択して[編集]をタップします。[無線LEAPリスト]のエントリをタップすることでも、LEAPプロファイルを変更できます。
4. LEAP プロファイルを削除するには、[無線 LEAP リスト] からプロファイルを選択して[削除]ボタンをタップします。

10

トラブルシューティング

iPAQ Pocket PCに関するトラブルを解決するには、以下の解決方法を参考にしてください。

一般的なトラブル

トラブル	解決方法
画面に何も表示されない	■ iPAQ Pocket PCの電源が入っていることを確認します ■ iPAQ Pocket PCがACアダプタおよびデスクトップ クレードルに接続されていることを確認します ■ スタイラスを使用してリセット ボタンを軽く押し、デバイスをリセットします ■ バッテリを取り外して、交換します
バッテリの充電を維持できない	■ iPAQ Pocket PCを使用していないときは常にACアダプタに接続しておいてください ■ バックライト設定でバーを調整して、バッテリ電力を節約するようにレベルを下げます ■ 使用しないときには、Bluetoothおよび無線LANの電源をオフにしておきます
バックライトがすぐに消える	■ [バックライト設定]で、未使用時のバックライトの点灯時間を長くします ■ 画面に触れるかボタンを押したときにバックライトが点灯するオプションを選択します

（続く）

トラブル	解決方法
iPAQ Pocket PCを持ち運びたい	■ 情報をバックアップします ■ バックアップのコピーをSDメモリ カードに保存して携帯します ■ すべての外付けデバイスを取り外します ■ ACアダプタとチャージャ用アダプタを携帯します ■ iPAQ Pocket PCを保護ケースに入れ、手荷物と一緒に携帯します
iPAQ Pocket PCを国外で使いたい	訪問先の国での使用に適切なプラグ アダプタがあることを確認します
航空機内でBluetoothと無線LANをオフにしたい	無線機能をすべてオフにするには、[Today]画面から[スタート]→[iPAQ Wireless]の順にタップします。次に、[すべての無線機能オフ]の左にあるオレンジ色のアイコンをタップします
iPAQ Pocket PCを修理に出したい	1. 情報をバックアップします 2. すべての外付けデバイスを取り外します 3. 保護梱包材を使って、iPAQ Pocket PCとカスタマ サポート担当者が要求したすべての外付けデバイスを梱包します。カスタマ サポート担当者の指示に従って、保証書などの書類を同梱します
ネットワークに接続できない	■ 必要なサーバ情報を追加していることを確認します ■ 接続先のネットワークがビジーでないことを確認します ■ SDIO Ethernetカードを使用している場合は、カードに適したドライバがインストールされていることを確認します ■ ユーザ名とパスワードが正しいことを確認します ■ [スタート]→[設定]→[接続] タブ→[接続]の順にタップして、接続設定を確認します。変更した設定を保存するには、[OK]をタップします ■ WEPキーが正しいことを確認します ■ IPアドレスが正しいことを確認します ■ iPAQ Pocket PCと一緒に使用しているハードウェアが正しく構成されており、正しく動作することを確認します ■ スタイラスを使用してリセット ボタンを軽く押し、デバイスをリセットします

（続く）

トラブル	解決方法
受信トレイを開こうとするとエラーが表示される、またはアプリケーションがハングアップする	作成する電子メール サービスの数を制限します
予定表または仕事でメモを録音しようとすると、エラーが表示される	予定表または仕事で、より圧縮率の高い形式を使用してみます（たとえば、使用可能な形式の中で最も圧縮率が高いものは8,000 Hz、モノラル（8 KB/秒）です）。より圧縮率の高い形式に切り替えるには、[Today]画面から[スタート]→[設定]→[入力]→[オプション]タブの順にタップします
現在の日付を確認したい	1. [Today]画面から[スタート]→[予定表]の順にタップします 2. [今日へ移動]アイコンをタップすると、今日の日付が表示されます
予定をすべて表示できない	作成した予定が選択した分類項目に登録されていることを確認します
保存した文書またはブックが見つからない	Pocket WordおよびPocket Excelでは、[My Documents]の1つ下のフォルダにある文書のみが認識されて表示されます。たとえば、[My Documents]内の[個人用]フォルダの中に別のフォルダを作成した場合、そのフォルダにある文書は表示されません 文書またはブックを見つけるには、[スタート]→[プログラム]→[ファイル エクスプローラ]の順にタップします。作成したフォルダを開いて、探していたファイルをタップします
デバイスから頻繁にパスワードを要求される	[スタート]→[設定]→[個人用]タブ→[パスワード]の順にタップして、パスワードが希望どおりに設定されていることを確認します
他のデバイスから送信されたファイルが見つからない	受信したファイルのデフォルトの保存場所である[My Documents]を確認します

ActiveSync

Microsoft ActiveSyncについて詳しくは、「第2章 ActiveSyncの使用」を参照してください。

トラブル	解決方法
デスクトップ クレードルを使用してホストPCに接続できない	■ iPAQ Pocket PCを接続する前に、ホストPCにMicrosoft ActiveSync 3.7以上がインストールされていることを確認します ■ iPAQ Pocket PCがデスクトップ クレードルに差し込まれており、そのクレードルがホストPCに接続されていることを確認します ■ iPAQ Pocket PCがクレードルにしっかり固定され、クレードルコネクタに接続されていることを確認します ■ Microsoft Windows 98SE、Me、2000、またはXPが動作するホストPCにActiveSync 3.7以降のバージョンがインストールされていることを確認します。また、USBハブ経由ではなく、ホストPCのUSBコネクタに直接接続していることを確認します ■ ActiveSyncをアンインストールして、再インストールします ■ パーソナルファイアウォールソフトウェアを実行している場合は、無効にしてみます。これで同期できるようになった場合は、ソフトウェア ベンダに連絡して、この問題を解消するために必要な除外規定に関する情報を入手します
Microsoft ActiveSyncをインストールする前にiPAQ Pocket PCを接続した	1. iPAQ Pocket PCをホストPCから取り外します 2. Windows 98または2000を使用している場合は、[スタート]→[設定]→[コントロール パネル]→[システム]の順にクリックします。デバイス マネージャが自動的に開きます。不明なUSBのレコードを選択して、[削除]（Windows 2000では[アンインストール]）をクリックします 3. ホストPCを再起動すると、USBデバイスが検出されます 4. Microsoft ActiveSync 3.7以上をインストールします 5. iPAQ Pocket PCをホストPCに接続しなおします

（続く）

トラブル	解決方法
同期しようとしても、Microsoft ActiveSyncによってiPAQ Pocket PCが認識されない	■ デバイスの電源が入っていることを確認します ■ すべてのケーブルが確実に接続されていることを確認します ■ ユニバーサルデスクトップクレードルまたは同期ケーブルからiPAQ Pocket PCを取り外し、電源ボタンを押して本体の電源を入れてから、再び本体を同期クレードルに差し込むかケーブルに接続します ■ スタイラスを使用してリセットボタンを軽く押し、デバイスをリセットします ■ ホストPCのActiveSyncの[接続の設定]を調べ、使用している通信ポートが動作していることを確認します
Microsoft ActiveSyncを使用して復元した後、受信トレイ内の電子メールを開くことができない	Microsoft ActiveSyncを使用して、iPAQ Pocket PCとホストPCを同期させます。詳しくは、第2章にある「ホストPCとの同期」を参照してください
ブックを同期しようとしたが、Microsoft ActiveSyncでファイルが変換されない	Pocket ExcelはすべてのExcel形式をサポートしているわけではないため、Microsoft ActiveSyncではそのファイルを同期できません

拡張カード

拡張カードについて詳しくは、「第6章 拡張カード」を参照してください。

トラブル	解決方法
iPAQ Pocket PC が拡張カードを認識しない	■ 拡張カードがiPAQ Pocket PCにしっかりと押し込まれていることを確認します ■ 適切なカードが適切なスロットに挿入されていることを確認します ■ 他社製のドライバがインストールされていることを確認します
カードを挿入できない	■ ラベル面が本体の前部を向いていることを確認します ■ カードが斜めに挿入されていないことを確認します ■ 接続面を先にしてカードが挿入されていることを確認します
SD カードを取り出せない	ロックを解除するには、SD カードを押し込みます。カードが少し飛び出し、簡単に取り出せるようになります
iPAQ Pocket PC がカードを認識しない	■ 購入した拡張カードに付属のドライバがロードされていることを確認します ■ スタイラスを使用してリセットボタンを軽く押し、デバイスをリセットします

Bluetooth

Bluetoothについて詳しくは、「第8章 Bluetoothの使用」を参照してください。

トラブル	解決方法
他のデバイスを検出できない	■ Bluetoothがオンになっていることを確認します ■ 対象のデバイスにもっと近づきます ■ デバイスを参照する機能が制限されていないことを確認します ■ 接続しようとしているデバイスの電源が入っており、他のデバイスからの検出が許可されていることを確認します
他のデバイスを参照できるが、それらのデバイスとの接続やデータ交換ができない	■ Bluetoothがオンになっていることを確認します ■ 対象のデバイスにもっと近づきます ■ 他のデバイスでアクセスが制限されていないことを確認します ■ 他のデバイスから組み合わせの作成を開始してみます。一部のBluetooth対応デバイスは、組み合わせの作成を開始することはできても、他のデバイスからの組み合わせの作成の要求に応答できません
他のデバイスからiPAQ Pocket PCが検出されないか、接続できない	■ Bluetoothがオンになっていることを確認します ■ 対象のデバイスにもっと近づきます ■ 他のデバイスからの検出機能を制限していないか確認します ■ お使いのデバイスのBluetooth設定を調べ、デバイスが検出され他のデバイスから接続できるようになっていることを確認します
他のデバイスが正しい名刺情報を受け付けない	■ [Bluetooth 設定] で名刺情報が正しく設定されていることを確認します ■ [Bluetooth設定]を調べ、この機能が制限されていないことを確認します
iPAQ Pocket PCがBluetooth対応携帯電話を検出しない	■ 携帯電話が検出可能なモードになっていることを確認します ■ 携帯電話の製造販売元に連絡して、ファームウェア アップグレードがあるかどうか確認します

無線LAN

無線LANについて詳しくは、「第9章 無線LANの使い方」を参照してください。

トラブル	解決方法
アクセス ポイントに接続できない	■ 無線LANがオンになっていることを確認します ■ デバイスが接続先のネットワークを識別していることを確認します ■ システムによって認証キーの入力を要求された場合は、必要な認証キーを入力したことを確認します ■ iPAQ Pocket PCがアクセス ポイントのエリア内にあることを確認します
アクセス ポイントに接続しているが、インターネットを閲覧できない	無線ネットワークで会社等のネットワークに接続しているときは、プロキシが必要な場合があります。プロキシをセットアップするには、以下の手順で操作します 1. ネットワーク管理者にプロキシ設定を問い合わせます 2. [接続]アイコン→[プロキシ サーバーの追加]の順にタップします 3. 詳しくは、第9章の「プロキシ サーバ設定のセットアップ」を参照してください
iPAQ Pocket PCに無線ネットワークが表示されない	無線ネットワークがブロードキャスト ネットワークでない可能性があります 1. [接続]アイコン→[設定]タブの順にタップします 2. [詳細設定]タブ→[ネットワーク カード]→[新しい設定の追加]の順にタップします 3. 画面の指示に従って操作します
データ転送速度が遅い	■ Bluetoothの電源がオンになっている場合は、電源をオフにします ■ 無線LANの節電モードをオフにします。詳しくは、「第3章 バッテリの管理」の「無線LANの節電モードの変更」を参照してください

（続く）

<table>
<tr><th>トラブル</th><th>解決方法</th></tr>
<tr><td>使用可能で、リストに名前がないネットワークに接続できない</td><td>ネットワークが隠れているか、またはSSIDのないブロードキャストネットワークである可能性があります。接続するためには、ネットワーク名（SSID）が必要です
1. [スタート]→[設定]→[接続]タブ→[接続]→[詳細設定]タブ→[ネットワーク カード]の順にタップします
2. [新しい設定の追加]を選択します
3. ネットワーク名（SSID）を入力します
4. [接続先]ボックスから適切な値を選択します
5. WEP設定が必要な場合は、[認証]タブをタップして入力します</td></tr>
<tr><td>使用可能なネットワークの接続が不安定である、または接続が頻繁に切断される</td><td>■ ネットワークを使用している場所の信号強度が十分であることを確認します
■ 無線LAN節電モードのどれかを使用している場合は、節電モードの内容を変更するか、または節電モードをオフにしてみます。詳しくは、「第3章 バッテリの管理」の「無線LANの節電モードの変更」を参照してください
■ [延長]節電モードを使用している場合は、Bluetoothをオフにします</td></tr>
</table>

A

規定に関するご注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

各国別勧告

以下に日本以外の国や地域での規定を掲載します。

Federal Communications Commission Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna
- Increase the separation between the equipment and receiver
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected
- Consult the dealer or an experienced radio or television technician for help

Modifications

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Hewlett-Packard Company may void the authority to operate the equipment.

Cables

Connections to this device must be made with shielded cables with metallic RFI/EMI connector hoods in order to maintain compliance with FCC Rules and Regulations.

Declaration of Conformity for products marked with the FCC logo—United States only

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For questions regarding your product, contact:

Hewlett-Packard Company
P. O. Box 692000, Mail Stop 530113
Houston, Texas 77269-2000

Or, call 1-800-652-6672

For questions regarding this FCC declaration, contact:

Hewlett-Packard Company
P. O. Box 692000, Mail Stop 510101
Houston, Texas 77269-2000

Or, call (281) 514-3333

To identify this product, refer to the Part, Series, or Model number found on the product.

Canadian Notice

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

Avis Canadien

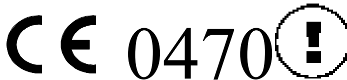
Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

Korean Notice

B급 기기 (가정용 정보통신기기)

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든지역에서 사용할 수 있습니다.

European Union Notice



Products bearing the CE marking comply with the R&TTE Directive (1999/5/EC), EMC Directive (89/336/EEC), and the Low Voltage Directive (73/23/EEC) issued by the Commission of the European Community. CE compliance of this computer is valid only if powered with an HP-provided CE marked AC Adapter.

Compliance with these directives implies conformity to the following European Norms (in parentheses are the equivalent international standards and regulations):

- EN 55022 (CISPR 22)—Electromagnetic Interference
- EN 55024 (IEC61000-4-2, 3, 4, 5, 6, 8, 11)— Electromagnetic Immunity
- EN61000-3-2 (IEC61000-3-2)—Power Line Harmonics
- EN61000-3-3 (IEC61000-3-3)—Power Line Flicker
- EN 60950 (IEC 60950)—Product Safety
- ETS 300 328-2—Technical requirements for 2.4 GHz radio equipment
- EN 301 489-1, -17—General EMC requirements for radio equipment

The IEEE 802.11b wireless LAN and Bluetooth functionality of this product may be used in the following EU, EU candidate, and EFTA countries: Austria, Belgium, Denmark, Estonia, Finland, Germany, Greece, Hungary, Iceland, Ireland, Italy, Liechtenstein, Lithuania, Luxemborg, Malta, Netherlands, Norway, Portugal, Slovenia, Spain, Sweden, Switzerland, and United Kingdom.

For IEEE 802.11b wireless LAN operation of this product, only a limited band is available in France (Channels 10, 11, 12, and 13 only). l'Autorité de régulation des télécommunications (ART) has special regulations for hotspots allowing other channels, too. Please check with ART (http://www.art-telecom.fr) on this for local rulings and for authorization.

バッテリに関する警告



警告：この装置には、再充電可能なリチウム イオン バッテリ パックが装備されています。火傷やけがを防ぐため、分解したり、つぶしたり、穴を開けたりすることは絶対におやめください。また、接点をショートさせたり、水や火の中に捨てたりしないでください。



注意：バッテリの交換を正しく行わないと、爆発の恐れがあります。交換する場合は、製造元が推奨するバッテリと同じまたは同等のバッテリを使用してください。使用済みのバッテリを廃棄する場合は、製造元の指示に従ってください。



お使いのiPAQ Pocket PCに使用されているバッテリを処分する場合は、お住まいの地域の地方自治体の条例または規則に従って、適切にリサイクルおよび廃棄してください。

装置に関する警告



警告：火傷や感電、火災、装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

■ 電源コードは、装置の近くの手が届きやすい場所にある AC コンセントに接続してください。

■ 装置への外部電源の供給を遮断するには、電源コードを AC コンセントから抜くか、同期ケーブルをホストPCから抜いてください。

■ 電源コードや電源ケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルは、誤って踏んだり足を引っかけたりしないように配線してください。

■ 電源コードやケーブルを引っぱらないでください。電源コードを AC コンセントから抜くときは、プラグの部分を持ってください。ACアダプタを抜く場合は、ACアダプタを持ってACコンセントから抜いてください。

■ お使いのiPAQ Pocket PCをAC電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバータは使用しないでください。

航空機内での使用について

電子機器を航空機内で使用する場合には航空会社の指示に従ってください。

無線通信に関する規定

特定の環境において、無線デバイスの使用が制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内などです。

この装置の使用制限に関する方針が不明な場合は、装置に電源を入れる前に承諾を得てください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

１　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認して下さい。

２　万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談して下さい。

３　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせ下さい。

連絡先：日本ヒューレット・パッカード株式会社　ＴＥＬ：０１２０－０１４１２１





U.S. Regulatory Wireless Notice



WARNING: Exposure to Radio Frequency Radiation
The radiated output power of this device is below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. To avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna should be minimized.

Canadian Regulatory Wireless Notice

Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

The term “IC:” before the certification/registration number only signifies that the Industry Canada technical specifications were met.

Brazilian Regulatory Wireless Notice

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito a proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário.

B

仕様

システムの仕様

システムの機能	説明
プロセッサ	PXA255 400 Mhz
RAM（ランダム アクセス メモリ）	h4100シリーズ：64 MB SDRAM （55 MBのメイン メモリ）
SDIOスロット	SDメモリおよびSDIOカードをサポート
ディスプレイ	3.5インチ半透過型カラー TFT液晶、240×320ピクセル、64 Kカラー サポート
LEDバックライト	マルチレベルでの輝度調整
オーディオ	マイク、スピーカ、3.5 mmステレオ オーディオ コネクタ、および MP3ステレオ（オーディオ コネクタ使用）
赤外線（IrDA）	IrDA、データ転送速度：115.2 Kbps（最大）
外部電源	最大出力10 WのACアダプタ
Bluetooth	クラスIIデバイス、通常10 mの通信範囲
インジケータ	警告アラーム（3モード）：
（右側のランプ）	緑色ランプ点滅、アラーム音、ポップアップ メッセージ
	充電中：オレンジ色ランプ点滅
	充電済み：オレンジ色ランプ点灯
（左側のランプ）	Bluetoothがアクティブ：青色の無線インジケータ ランプが点滅
	無線LANがアクティブ：緑色の無線インジケータ ランプが点滅
	Bluetoothと無線LANがアクティブ：青色と緑色の無線インジケータ ランプが交互に点滅
バッテリ	h4100シリーズ：着脱可能充電式1000 mAh/3.7 V リチウム イオン バッテリ（メイン バッテリの交換時のバックアップ バッテリ内蔵）

本体の仕様

hp iPAQ h4100シリーズ

高さ	113.6 mm
幅	70.6 mm
奥行き	13.5 mm
重量	132 g

動作環境

環境

温度	動作時	0～40° C
	非動作時	-20～60° C
相対湿度	動作時	最大80%
	非動作時	最大80%
最高高度	動作時	0～4572 m
	非動作時	0～12,192 m